



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

地域連携プラットフォーム構築に関するガイドライン

参考資料集

令和2年10月
文部科学省高等教育局

目次

地域社会のビジョン等の共有について

大学等に関する基礎資料 <P3~14>

- ・ 高等教育機関の役割分担のイメージ
- ・ 規模別学校数及び入学定員数の割合
- ・ 規模別・所在地域別の学校数及び入学定員数
- ・ 大学進学者数等の将来推計について①【推計の考え方】
- ・ 大学進学者数等の将来推計について②【推計結果】
- ・ 高等教育に関する基礎データ(2017年基準+2040年推計)について

地域社会の現状・課題と将来予測の共有について

(1) 地域社会における大学等の役割 <P15~27>

- ・ 都道府県別大学卒業後の域内就職率
- ・ 外国人留学生の就職の現状(学部卒業者の進路状況)
- ・ 外国人留学生の就職の現状(大学院修了者の進路状況)
- ・ 外国人留学生の就職に関する課題
- ・ 地方大学が地域に及ぼす経済波及効果(調査研究事例)
- ・ 全国大学コンソーシアムの設置状況
- ・ 大学コンソーシアムにおける地方公共団体等の参画状況
- ・ 地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)一覧
- ・ プラットフォーム形成(私立大学等改革総合支援事業)一覧
- ・ 大学が認識している地域連携の際の課題
- ・ 国立大学運営費交付金の3つの重点支援枠の一つに「地域」を設定

(2) 大学等進学などに伴う人口動態の変化 <P28~55>

- ・ 人口の推移と将来推計
- ・ 18歳人口(男女別)の将来推計(出生中位・死亡中位)
- ・ 都道府県別総人口の将来推計
- ・ 「20~24歳」における都道府県間人口移動(※外国人移動者を含む)
- ・ 「20~24歳」における都道府県間人口移動(※外国人移動者を含まない)
- ・ 18歳人口と高等教育機関への進学率等の推移
- ・ 都道府県別大学進学率の変化(現役進学者のみ)
- ・ 都道府県別大学進学率の変化(過年度卒業生等を含む)
- ・ 男女別・都道府県別大学進学率
- ・ 男女別・都道府県別短期大学進学率
- ・ 都道府県別高校新卒者の4年制大学、短期大学、専門学校への進学率
- ・ 都道府県別大学進学者収容力(対大学進学希望者)
- ・ 都道府県別大学進学者収容力(対18歳人口)
- ・ 私立大学における地域別の入学定員充足率

- ・ 私立短期大学における地域別の入学定員充足率
- ・ 都道府県別高卒者の大学進学先
- ・ 大学・短期大学の自県進学率の推移
- ・ 大学進学時の都道府県別流入・流出者数
- ・ 大学進学時の都道府県別流入・流出率
- ・ 高校卒業時の大学進学による流出者の割合(都道府県別)
- ・ 高校卒業者の大学進学による流入者割合(都道府県別)
- ・ 私立大学の公立大学化について
- ・ 高等教育機関における25(30)歳以上入学者割合の国際比較
- ・ 産業界における大学等への従業員送り出しの現状と今後
- ・ 各国の学生に占める留学生の割合
- ・ 都道府県別外国人留学生数の推移
- ・ 都道府県別在学段階別外国人留学生数(平成30年)

(3) 産業構造の現状と今後の地域の産業界等が求める人材需要 <P56~75>

- ・ 名目GDPに占める産業別割合の推移
- ・ 産業別就業者構成割合の推移
- ・ 産業別就業者構成割合(都道府県別)
- ・ 大学卒業後の産業別就職者構成割合(関係学科の分類別)
- ・ 職業別就業者構成割合の推移
- ・ 職業別就業者構成割合(都道府県別)
- ・ 大学卒業後の職業別就職者構成割合(関係学科の分類別)
- ・ 産業別就業者数の推移(2014年実績と2030年推計の比較)
- ・ 都道府県別の事業従事者1人当たり付加価値額
- ・ 都道府県別の1人当たり県民所得
- ・ 中期的海外事業展開の見通し
- ・ 産業界が学生に期待する資質、能力、知識
- ・ 産業界が大学等に求めるカリキュラムや制度・環境
- ・ 都道府県別在留外国人数の推移
- ・ 訪日外国人向けビジネスへの取組
- ・ 国内拠点における外国人の雇用状況
- ・ 大学生のUターン・地元就職希望率の推移
- ・ 大学生のUターン・地元就職希望率の推移(エリア別)
- ・ 地元(Uターン含む)就職を希望しない理由など

その他 <P76~79>

- ・ 令和2年度 地方創生予算等の体系
- ・ 令和2年度 地方創生予算(主な事業)

地域社会のビジョン等の共有について

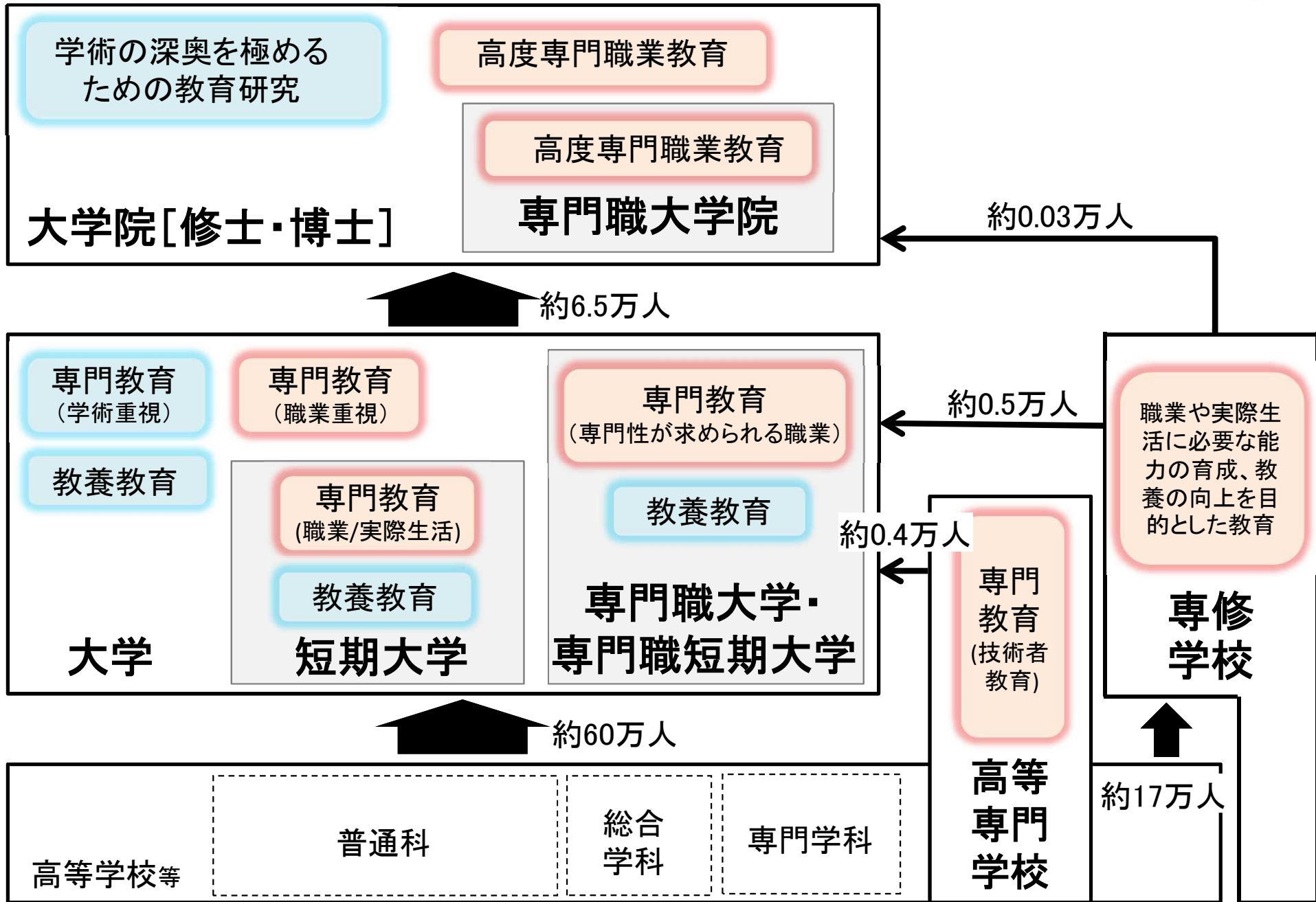
大学等に関する基礎資料

高等教育機関の役割分担のイメージ

※数値は卒業後矢印の方向の高等教育機関への進学者数

学術重視 ←

→ 職業重視

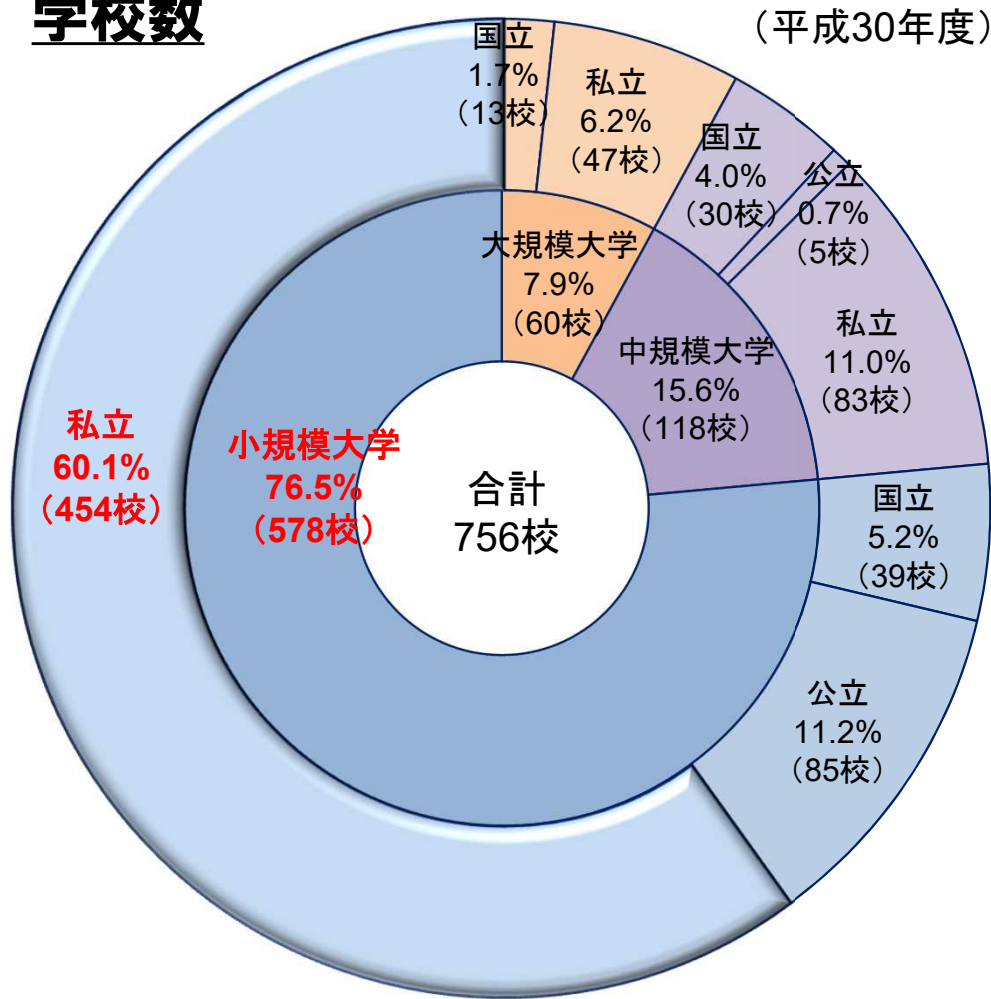


産業界、社会人

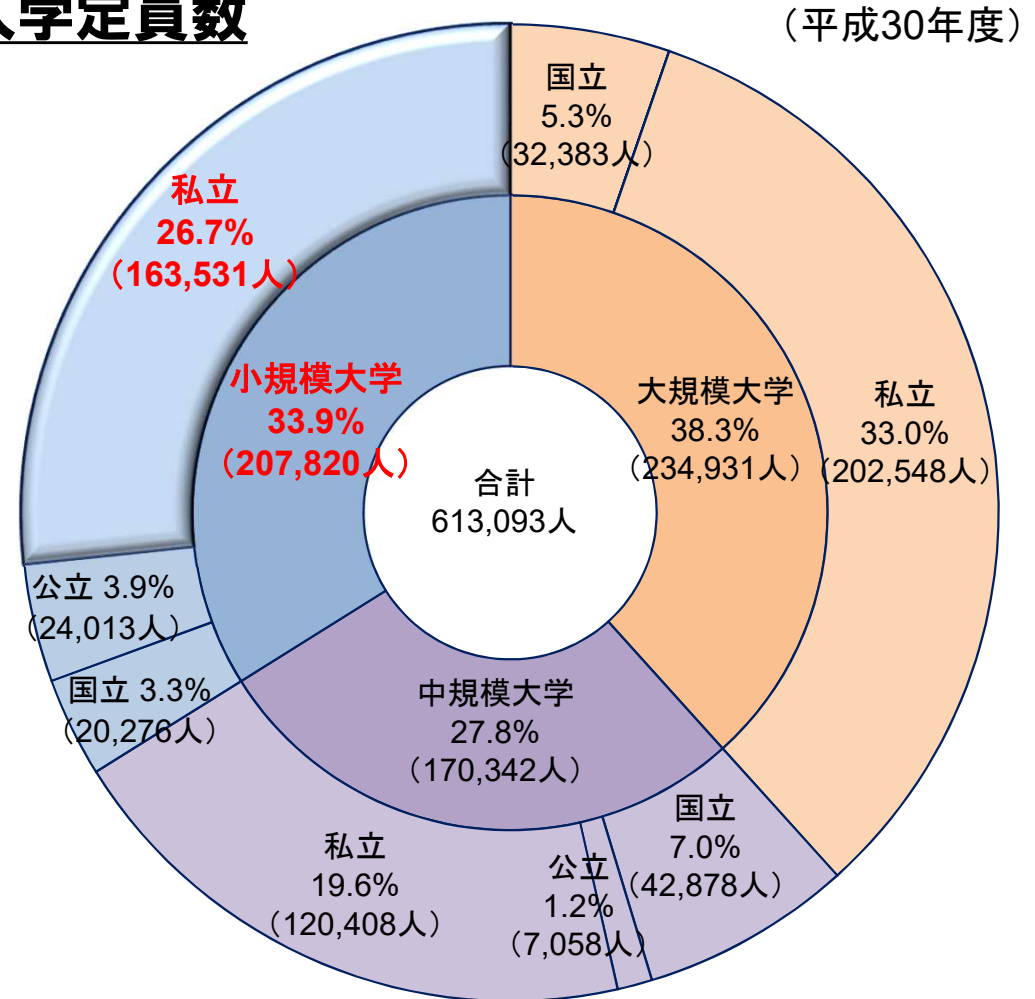
規模別学校数及び入学定員数の割合

- 小規模大学の学校数は全体の76.5%を占めており、このうち私立が大半を占めている。
- 小規模大学の入学定員数は全体の33.9%を占めており、このうち私立が大半を占めている。

学校数



入学定員数



大規模大学
 中規模大学
 小規模大学

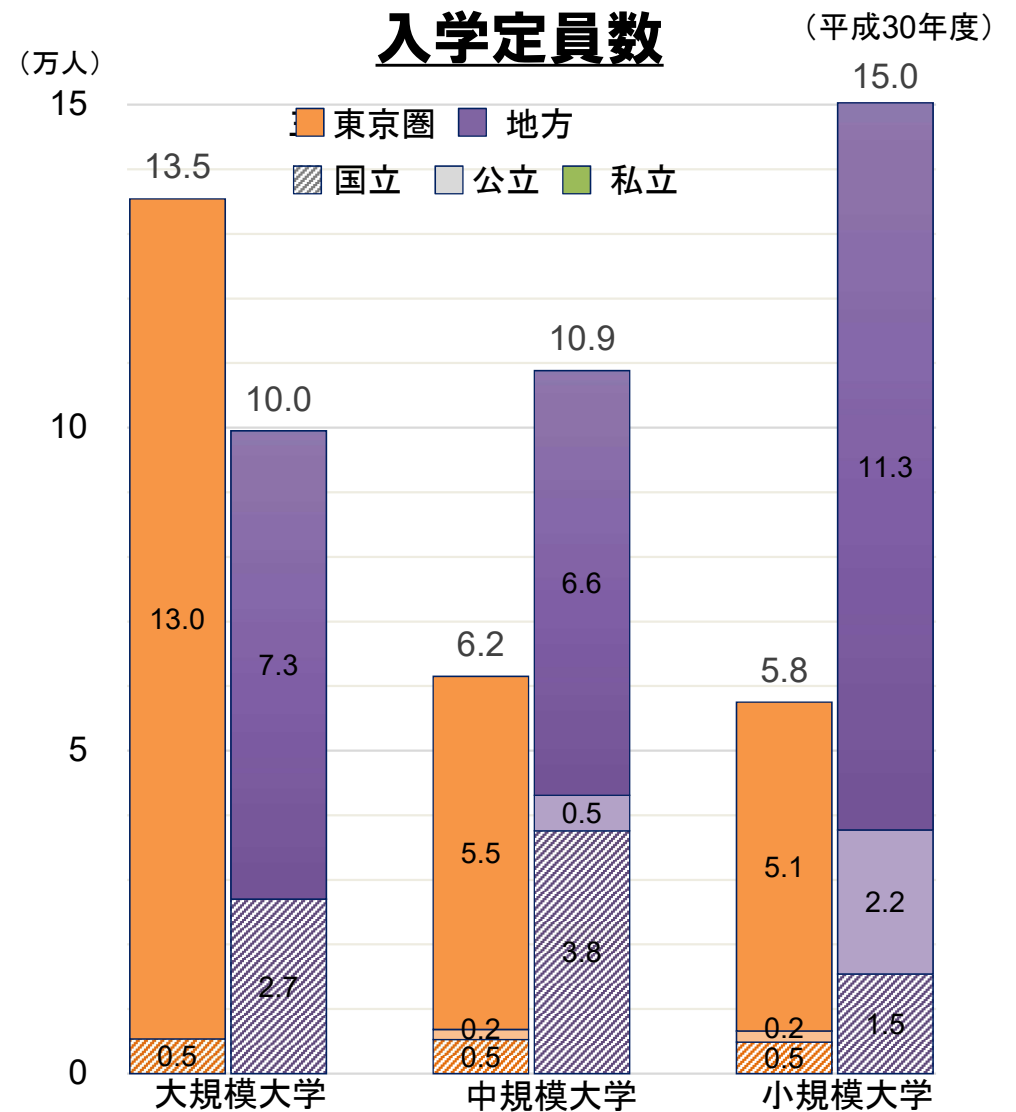
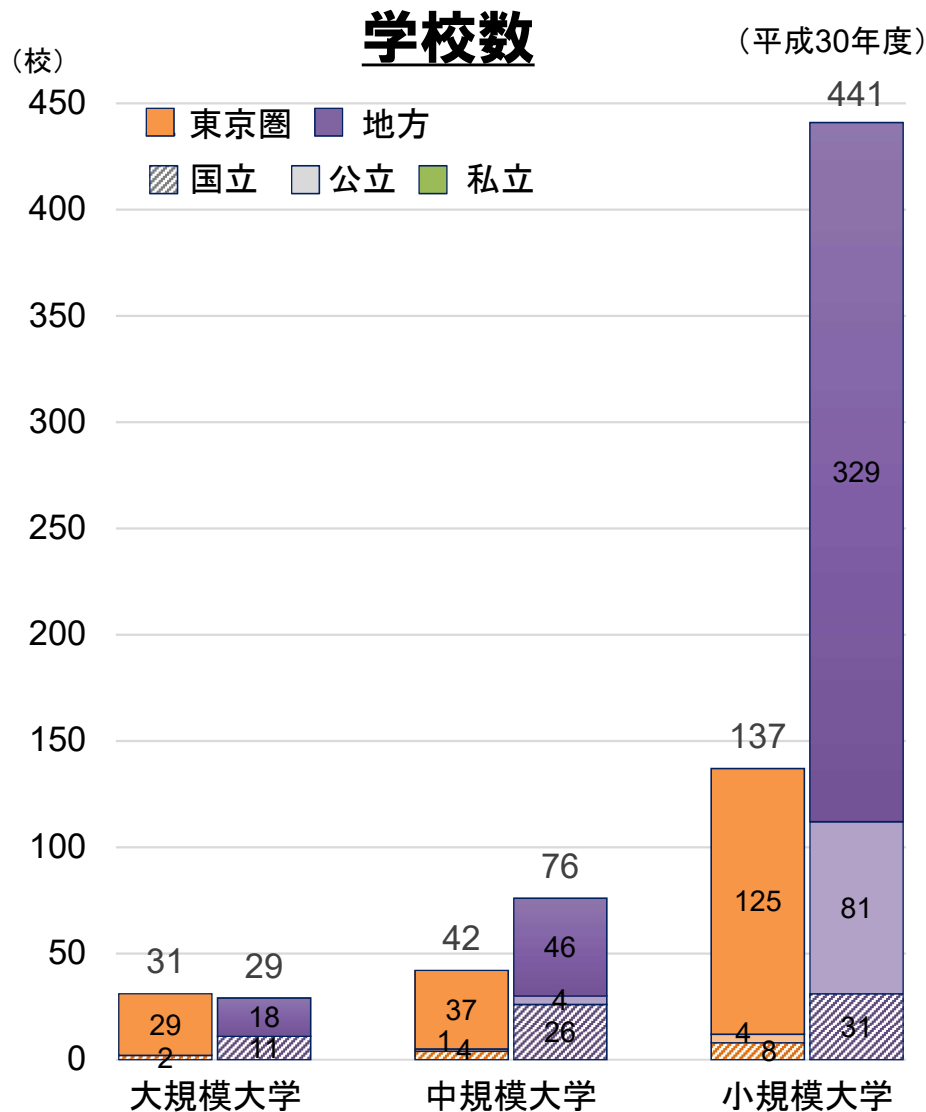
※大規模大学:入学定員が2,000人以上の大学、中規模大学:入学定員が1,000人～1,999人の大学、小規模大学:入学定員が999人以下の大学

※小数点第二位を四捨五入しているためグラフの合計値が一致しない場合がある。

【出典】文部科学省調べ

規模別・所在地域別の学校数及び入学定員数

- 東京圏と比べ、地方における大・中規模大学の数は少なく、小規模大学が大半を占めている。
- 地方では小規模大学ほど入学定員数が多く、東京圏では大規模大学ほど入学定員が多い。



※大規模大学: 入学定員が2,000人以上の大学、中規模大学: 入学定員が1,000人～1,999人の大学、小規模大学: 入学定員が999人以下の大学
 ※東京圏: 東京、神奈川、千葉、埼玉
 ※地方: 東京圏以外の道府県

【出典】文部科学省調べ

大学進学者数等の将来推計について①【推計の考え方】

中央教育審議会大学分科会将来構想部会が行った推計によれば、2040年の大学進学者数は約51万人となり、2017年の約63万人と比較すると約12万人減少し、約80%の規模となるとされた。

推計の考え方

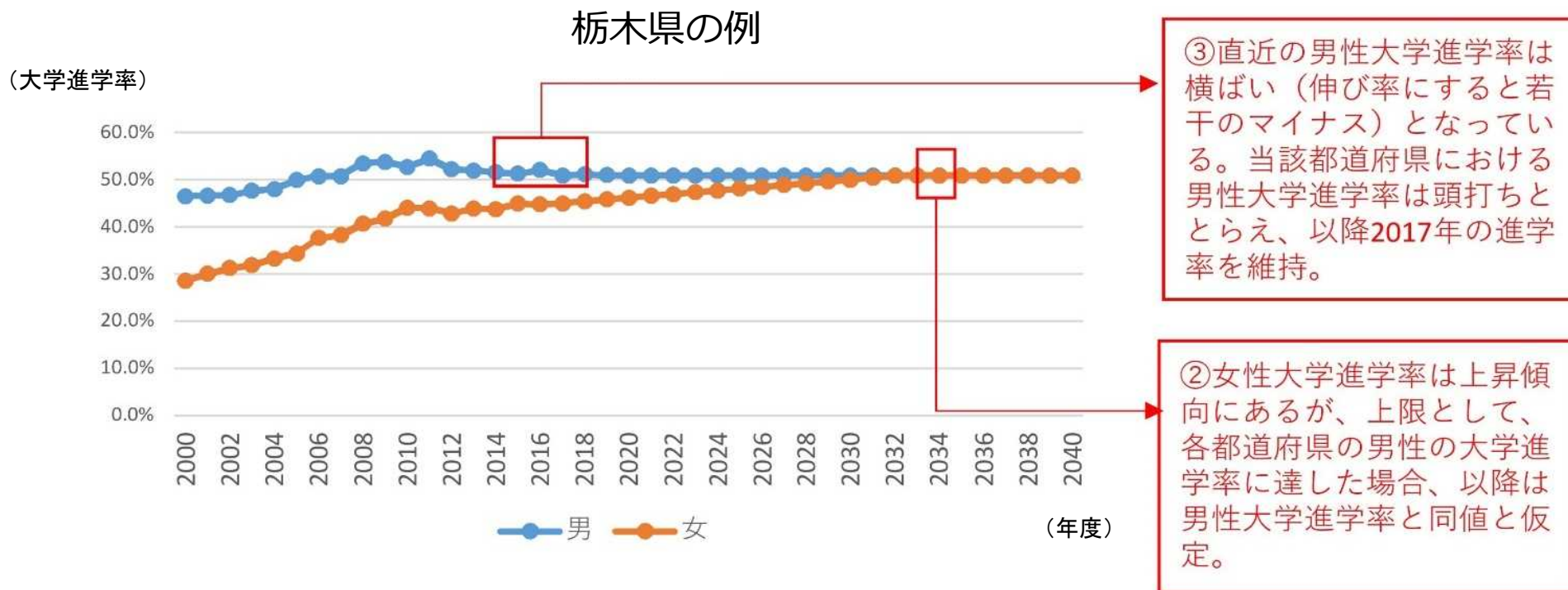
将来の大学進学者数(C)は、推計18歳人口(B)に推計大学進学率(A)を掛けることによって求められる。

A.大学進学率の推計について

- 2014年度～2017年度における都道府県別、男女別の大学進学率の伸び率によって今後2040年まで大学進学率が上昇すると仮定して都道府県別に推計。

(例外)

- ①男性の進学率が2017年度と比較して5pt以上上回った場合、+5ptを上限として以降据置き。
- ②女性の進学率が男性の進学率を上回った場合、以降を男性の進学率と同値と仮定。
- ③進学率伸び率がマイナスの場合、2017年度の大学進学率が今後維持されると仮定。



B.18歳人口の推計について

- 2018年から2040年までの18歳人口について以下の①～③の期間ごとの推計方法により都道府県別に18歳人口を推計。

①2018～2029年・・・文部科学省「学校基本統計」を元に推計

2018年：2015年度 中学校卒業生数及び中等教育学校前期課程修了者数

2019年：2016年度 中学校卒業生数及び中等教育学校前期課程修了者数

2020年：2017年度 中学校及び義務教育学校卒業生数並びに中等教育学校前期課程修了者数

2021年：2017年度 中学校及び中等教育学校前期課程の3年生並びに義務教育学校の9学年の数

2022年：2017年度 中学校及び中等教育学校前期課程の2年生並びに義務教育学校の8学年の数

2023年：2017年度 中学校及び中等教育学校前期課程の1年生並びに義務教育学校の7学年の数

2024年：2017年度 小学校及び義務教育学校の6年生の数

2025年：2017年度 小学校及び義務教育学校の5年生の数

2026年：2017年度 小学校及び義務教育学校の4年生の数

2027年：2017年度 小学校及び義務教育学校の3年生の数

2028年：2017年度 小学校及び義務教育学校の2年生の数

2029年：2017年度 小学校及び義務教育学校の1年生の数

②2030～2034年・・・厚生労働省「人口動態統計」の出生数に生存率を乗じて推計

2030年：2011年度に生まれた者の数に生存率を乗じた数

2031年：2012年度に生まれた者の数に生存率を乗じた数

2032年：2013年度に生まれた者の数に生存率を乗じた数

2033年：2014年度に生まれた者の数に生存率を乗じた数

2034年：2015年度に生まれた者の数に生存率を乗じた数

③2035～2040年・・・国立社会保障・人口問題研究所による日本の将来推計人口(2034年の都道府県比率で案分)

C.大学進学者数の推計について

- 各推計値に基づく(A)×(B)による都道府県別の大学進学者数の合計が、2040年の大学進学者数の推計値となる。

(A.2040年の大学進学率推計)

57.4%

(男性)58.4% (女性)56.3%

(B.2040年の推計18歳人口)

881,782人

(男性)451,322人 (女性)430,460人

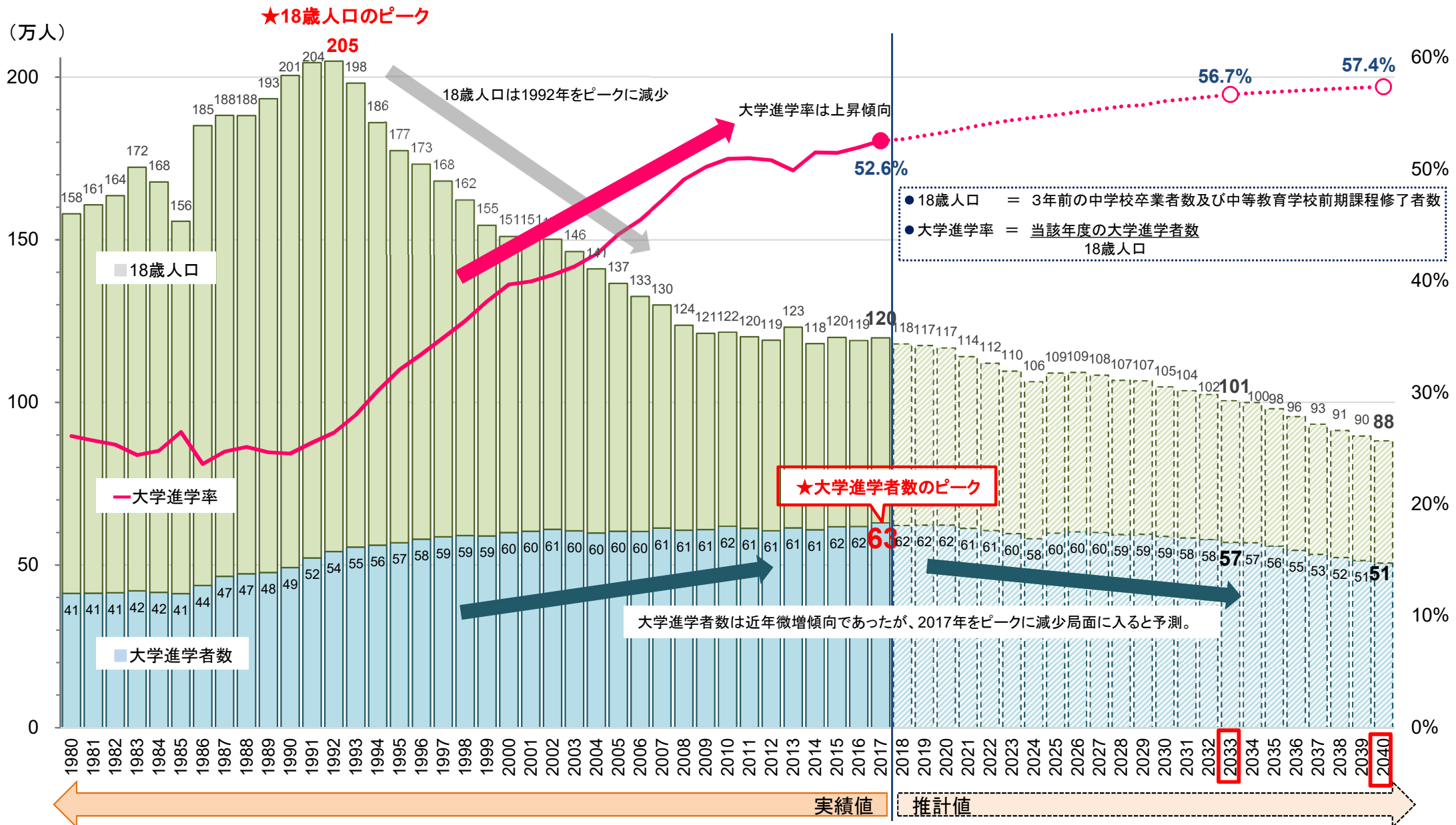
(C.2040年の推計大学進学者数)

506,005人

(男性)263,576人 (女性)242,429人

大学進学者数等の将来推計について②【推計結果】

18歳人口が減少し続ける中でも、大学進学率は上昇し、大学進学者数も増加傾向にあったが、2018年以降は18歳人口の減少に伴い、大学進学率が上昇しても大学進学者数は減少局面に入ると予測される。



《注》

- 本資料では、これまで基準としていた2016年を最新の2017年に更新するとともに、国立教育政策研究所による推計(2015年の大学進学率が一定のまま推移すると仮定した場合の2033年の大学進学者数等の推計)ではなく、過去3年間の都道府県別・男女別の進学率の伸び率等を勘案した大学進学率の新たな推計に基づく2040年の大学進学者数等の推計を示している。

- 18歳人口:各県における3年前の中学校卒業者数及び中等教育学校前期課程修了者数
- 高校等卒業者数:各県における当該年度の高等学校卒業者数及び中等教育学校後期課程修了者数
- 大学進学者数:各県に所在する高校等を卒業した者で当該年度に全国いずれかの大学に進学した者の数(過年度卒業者等を含む)
- 大学進学率:各県における18歳人口に占める大学進学者数の割合(過年度卒業者等を含む)
- 大学進学率(国公私別):各県における国公私別の「大学進学率」
- 短大進学率:各県における18歳人口に占める短大進学者数の割合(過年度卒業者等を含む)
- 専門学校進学率(現役):各県における高校等卒業者数のうち、直ちに専門学校へ進学した者の割合(現役進学者のみ)
- 大学数:各県に所在する大学の数(※大学本部の所在地による。大学院大学を含む。)
- 大学数(国公私別):各県に所在する国公私別の「大学数」
- 入学定員★:各県に所在する大学(学部)の入学定員(※入学時の学部の所在地による。学部内の学科が複数の県にまたがる場合は、入学定員数が最も多い県に集計するなど補正している。)
【例:北里大学獣医学部の所在地は青森県十和田市であるが、1年次(入学時)は神奈川県相模原市のキャンパスで学ぶため、獣医学部の定員340名は青森県ではなく、神奈川県にカウントしている。】
- 入学定員(国公私別)★:各県に所在する国公私別の大学(学部)の「入学定員」
- 大学入学者数★:当該年度に、各県に所在する大学(※入学時の学部の所在地による。)に入学した者の数(過年度卒業者等を含む)
- 大学入学者数(国公私別)★:各県に所在する国公私別の「大学入学者数」
- 県外から流入★:当該大学の所在する県以外の高専等卒業者で当該大学へ入学した者(過年度卒業者等を含む)
- 県内から流出★:当該大学の所在する県内の高専等卒業者で当該県(自県)以外の大学へ入学した者(過年度卒業者等を含む)
- 流出入差(流入-流出)★:「県外から流入」-「県内から流出」
- 自県進学率★:各県における「大学進学者数」のうち、自県に所在する大学に進学した者の数(過年度卒業者数を含む)
- 18歳人口推計【2040】:国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成29年推計)(出生中位・死亡中位)」を元に都道府県別18歳人口比率で案分
- 大学進学者数推計【2040】:2040年の都道府県別18歳人口推計×都道府県別大学進学率推計
- 大学進学率推計【2040】:過去3年間(2014~2017年度)の都道府県別の大学進学率の伸び率を延長(※男性は進学率の上昇が著しい県は+5ptを上限とし、女性は同県の男性の進学率の同値を上限)して推計。
- 大学入学者数推計【2040】★:2040年の都道府県別大学進学者数推計を2017年現在の都道府県別大学入学者比率で案分
- 大学入学者数推計(国公私別)【2040】★:2040年の都道府県別大学進学者数推計を2017年現在の都道府県別・国公私別大学入学者比率で案分
- 入学定員充足率推計【2040】★:大学入学者数推計【2040】÷入学定員【2017】×100(入学定員が2017年と同じと仮定した場合の2040年の入学定員充足率推計)
- 入学定員充足率推計(国公私別)【2040】★:各県に所在する国公私別の大学入学定員充足率推計(2040年)

《出典》上記のうち、入学定員以外:文部科学省「学校基本統計(平成29年度)」を元に作成、★印は二次利用により得たデータを元に作成。

入学定員:文部科学省調べ(※「学校基本統計」二次利用により得たデータに合わせ、入学時の学部の所在地に再集計。)

高等教育に関する基礎データ(2017年基準+2040年推計)①

H30.2.21中央教育審議会大学分科会
将来構想部会(第13回)資料2より

	北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	
18歳人口【2017】	47,624	13,256	12,530	22,026	9,303	10,850	19,782	28,661	18,920	19,530	65,774	55,647	
高校等卒業生数【2017】	42,484	12,094	11,558	19,806	8,524	10,073	17,607	25,284	17,493	17,056	57,262	49,330	
大学進学者数【2017】	20,912	5,056	4,735	10,132	3,592	4,240	7,785	14,793	9,085	9,139	34,585	29,574	
大学進学率【2017】	43.9%	38.1%	37.8%	46.0%	38.6%	39.1%	39.4%	51.6%	48.0%	46.8%	52.6%	53.1%	
(国公私別)【2017】	9.8% 2.6% 31.5%	10.4% 4.3% 23.4%	10.4% 5.1% 22.3%	8.5% 2.4% 35.1%	12.6% 4.1% 21.9%	10.6% 2.8% 25.7%	7.5% 2.4% 29.5%	8.1% 1.8% 41.7%	8.1% 1.8% 38.1%	7.6% 3.7% 35.5%	3.8% 0.8% 48.0%	4.3% 0.5% 48.3%	
短大進学率【2017】	5.3%	5.6%	4.5%	3.8%	6.5%	5.9%	5.4%	3.3%	4.6%	4.9%	4.1%	3.5%	
専門学校進学率(現役)【2017】	21.9%	15.1%	17.4%	15.7%	17.0%	18.5%	18.8%	17.9%	17.3%	18.4%	16.7%	17.8%	
大学数【2017】	38	10	6	14	7	6	8	9	9	13	28	27	
(国公私別)【2017】	7 5 26	1 2 7	1 1 4	2 1 11	1 3 3	1 2 3	1 2 5	3 1 5	1 0 8	1 4 8	1 1 26	1 1 25	
入学定員【2017】	18,917	3,472	2,826	11,374	2,090	2,624	3,389	6,948	4,703	6,381	29,340	26,060	
入学定員(国公私別)【2017】	5,617 1,095 12,205	1,322 510 1,640	1,030 440 1,356	2,741 415 8,218	955 665 470	1,675 143 806	945 454 1,990	3,737 170 3,041	910 0 3,793	1,098 1,482 3,801	1,535 395 27,410	2,598 180 23,282	
大学入学者数【2017】	19,053	3,421	2,625	11,845	2,059	2,794	3,351	7,261	4,597	6,720	30,804	26,505	
(国公私別)【2017】	5,846 1,157 12,050	1,352 548 1,521	1,091 463 1,071	2,825 438 8,582	1,000 666 393	1,731 151 912	993 461 1,897	3,901 170 3,190	951 0 3,646	1,141 1,696 3,883	1,594 405 28,805	2,701 183 23,621	
県外から流入【2017】	5,000	1,473	1,266	5,957	1,195	1,906	1,774	4,298	2,543	4,086	20,387	16,772	
県内から流出【2017】	6,859	3,108	3,376	4,244	2,728	3,352	6,208	11,830	7,031	6,505	24,168	19,841	
流出入差(流入-流出)【2017】	-1,859	-1,635	-2,110	1,713	-1,533	-1,446	-4,434	-7,532	-4,488	-2,419	-3,781	-3,069	
自県進学率【2017】	67.2%	38.5%	28.7%	58.1%	24.1%	20.9%	20.3%	20.0%	22.6%	28.8%	30.1%	32.9%	
18歳人口推計【2040】	31,499	7,499	7,607	15,601	5,135	6,755	11,794	19,251	13,491	12,581	47,985	41,481	
大学進学者数推計【2040】	17,121	3,397	3,340	7,409	2,098	2,639	5,598	10,305	6,868	6,172	28,770	23,873	
大学進学率推計【2040】	54.4%	45.3%	43.9%	47.5%	40.9%	39.1%	47.5%	53.5%	50.9%	49.1%	60.0%	57.6%	
大学入学者数推計【2040】	15,389	2,408	1,866	8,533	1,391	1,947	2,422	5,507	3,432	4,951	25,630	21,767	
(国公私別)【2040】(※注)	4,722 935 9,733	952 386 1,071	775 329 761	2,035 316 6,182	675 450 265	1,206 105 636	718 333 1,371	2,959 129 2,420	710 0 2,722	841 1,250 2,861	1,326 337 23,966	2,218 150 19,398	
入学定員充足率推計【2040】	81.4%	69.4%	66.0%	75.0%	66.5%	74.2%	71.5%	79.3%	73.0%	77.6%	87.4%	83.5%	
(国公私別)【2040】(※注)	84.1% 85.3% 79.7%	72.0% 75.6% 65.3%	75.3% 74.8% 56.1%	74.2% 76.0% 75.2%	70.7% 67.6% 56.5%	72.0% 73.6% 78.9%	75.9% 73.4% 68.9%	79.2% 75.8% 79.6%	78.0%	71.8%	76.6% 84.3% 75.3%	86.4% 85.3% 87.4%	85.4% 83.5% 83.3%

(※注)2017年の国公私の割合(実績値)のまま機械的に試算したもの。

高等教育に関する基礎データ(2017年基準+2040年推計)②

H30.2.21中央教育審議会大学分科会
将来構想部会(第13回)資料2より

	東京	神奈川	新潟	富山	石川	福井	山梨	長野	岐阜	静岡	愛知	三重
18歳人口【2017】	105,971	80,472	22,252	10,063	11,393	8,156	8,325	21,297	20,795	35,989	74,550	18,382
高校等卒業生数【2017】	102,326	66,400	19,427	9,115	10,550	7,564	8,229	18,898	18,379	32,825	65,204	16,212
大学進学者数【2017】	77,103	43,758	9,169	4,559	5,658	4,092	5,041	8,980	9,725	17,323	38,905	8,299
大学進学率【2017】	72.8%	54.4%	41.2%	45.3%	49.7%	50.2%	60.6%	42.2%	46.8%	48.1%	52.2%	45.1%
(国公私別)【2017】	6.2% 0.9% 65.7%	3.4% 1.1% 49.9%	8.6% 3.0% 29.7%	14.9% 4.1% 26.3%	13.8% 3.6% 32.3%	13.1% 5.6% 31.4%	8.9% 5.0% 46.7%	8.2% 3.3% 30.7%	9.1% 2.8% 34.9%	7.8% 3.5% 36.8%	9.1% 2.8% 40.3%	8.6% 2.3% 34.2%
短大進学率【2017】	2.5%	3.5%	4.3%	6.7%	6.9%	5.3%	5.6%	8.7%	6.9%	4.1%	3.8%	4.9%
専門学校進学率(現役)【2017】	11.7%	15.7%	26.0%	17.0%	13.5%	14.8%	17.5%	20.8%	13.2%	17.2%	12.6%	15.0%
大学数【2017】	138	32	18	5	12	6	7	9	12	12	51	7
(国公私別)【2017】	12 2 124	2 2 28	3 3 12	1 1 3	2 3 7	1 2 3	1 2 4	1 2 6	1 3 8	2 2 8	4 4 43	1 1 5
入学定員【2017】	142,722	45,971	5,907	2,450	5,901	2,275	3,835	3,428	4,820	8,001	40,877	3,110
入学定員(国公私別)【2017】	9,740:1,570:131,412	1,662:1,070:43,239	2,482:585:2,840	1,800:330:320	1,726:350:3,825	855:425:995	825:990:2,020	1,978:380:1,070	1,240:200:3,380	2,145:890:4,966	3,982:1,708:35,187	1,310:100:1,700
大学入学者数【2017】	153,113	49,011	5,972	2,480	6,063	2,418	3,829	3,621	4,649	8,157	43,163	3,299
(国公私別)【2017】	10,180:1,641:141,292	1,713:1,188:46,110	2,588:620:2,764	1,853:356:271	1,779:376:3,908	875:476:1,067	854:1,148:1,827	2,074:448:1,099	1,271:212:3,166	2,193:988:4,976	4,177:1,787:37,199	1,370:100:1,829
県外から流入【2017】	102,137	31,242	2,711	1,547	3,534	1,135	2,622	2,173	2,730	3,255	15,170	1,595
県内から流出【2017】	26,127	25,989	5,908	3,626	3,129	2,809	3,834	7,532	7,806	12,421	10,912	6,595
流出入差(流入-流出)【2017】	76,010	5,253	-3,197	-2,079	405	-1,674	-1,212	-5,359	-5,076	-9,166	4,258	-5,000
自県進学率【2017】	66.1%	40.6%	35.6%	20.5%	44.7%	31.4%	23.9%	16.1%	19.7%	28.3%	72.0%	20.5%
18歳人口推計【2040】	106,569	61,879	14,216	6,610	7,819	5,414	5,195	13,687	13,839	24,828	57,157	12,497
大学進学者数推計【2040】	77,539	34,848	5,863	3,157	4,179	3,255	3,721	5,770	6,949	12,762	31,099	5,804
大学進学率推計【2040】	72.8%	56.3%	41.2%	47.8%	53.4%	60.1%	71.6%	42.2%	50.2%	51.4%	54.4%	46.4%
大学入学者数推計【2040】	131,389	40,573	4,032	1,804	4,469	1,883	2,942	2,610	3,516	6,168	33,550	2,442
(国公私別)【2040】(※注)	8,736:1,408:121,246	1,418:983:38,171	1,747:419:1,866	1,348:259:197	1,311:277:2,881	681:371:831	656:882:1,404	1,495:323:792	961:160:2,395	1,658:747:3,762	3,247:1,389:28,914	1,014:74:1,354
入学定員充足率推計【2040】	92.1%	88.3%	68.3%	73.6%	75.7%	82.8%	76.7%	76.2%	73.0%	77.1%	82.1%	78.5%
(国公私別)【2040】(※注)	89.7%:89.7%:92.3%	85.3%:91.9%:88.3%	70.4%:71.6%:65.7%	74.9%:78.5%:61.6%	76.0%:79.2%:75.3%	79.7%:87.2%:83.5%	79.5%:89.1%:69.5%	75.6%:85.0%:74.0%	77.5%:80.2%:70.8%	77.3%:83.9%:75.8%	81.5%:81.3%:82.2%	77.4%:74.0%:79.6%

(※注)2017年の国公私の割合(実績値)のまま機械的に試算したもの。

高等教育に関する基礎データ(2017年基準+2040年推計)③

H30.2.21中央教育審議会大学分科会
将来構想部会(第13回)資料2より

	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	鳥取	島根	岡山	広島	山口	徳島
18歳人口【2017】	14,537	24,543	85,687	54,774	14,072	9,998	5,427	6,517	19,189	27,297	13,098	7,159
高校等卒業生数【2017】	12,884	23,480	75,858	47,201	12,061	8,986	4,881	6,045	17,762	23,780	11,321	6,443
大学進学者数【2017】	7,182	15,884	47,347	30,147	8,016	4,324	2,115	2,650	9,183	14,995	5,069	3,318
大学進学率【2017】	49.4%	64.7%	55.3%	55.0%	57.0%	43.2%	39.0%	40.7%	47.9%	54.9%	38.7%	46.3%
(国公私別)【2017】	7.1% 2.9% 39.4%	8.4% 3.9% 52.4%	5.4% 2.7% 47.2%	8.5% 3.8% 42.7%	9.6% 3.9% 43.4%	9.5% 4.0% 29.7%	13.3% 3.1% 22.6%	13.9% 4.3% 22.5%	12.7% 3.4% 31.8%	11.6% 5.1% 38.2%	9.9% 4.1% 24.7%	14.5% 2.7% 29.1%
短大進学率【2017】	5.7%	5.4%	5.5%	4.4%	5.4%	5.6%	7.3%	6.9%	4.1%	3.8%	5.0%	4.9%
専門学校進学率(現役)【2017】	16.9%	13.7%	15.0%	13.9%	14.1%	16.7%	19.3%	22.0%	17.1%	11.8%	16.5%	16.6%
大学数【2017】	8	34	55	37	11	3	3	2	17	20	10	4
(国公私別)【2017】	2 1 5	3 4 27	2 2 51	2 3 32	3 2 6	1 1 1	1 1 1	1 1 0	1 2 14	1 4 15	1 3 6	2 0 2
入学定員【2017】	7,098	32,736	51,582	26,955	4,813	1,605	1,496	1,457	9,670	13,531	4,226	2,983
入学定員(国公私別)【2017】	950 600 5,548	3,706 920 28,110	4,155 2,776 44,651	2,690 1,792 22,473	730 348 3,735	890 180 535	1,140 276 80	1,157 300 0	2,198 430 7,042	2,338 1,515 9,678	1,917 959 1,350	1,388 0 1,595
大学入学者数【2017】	7,498	33,783	54,891	28,060	4,993	1,640	1,591	1,516	9,330	13,547	4,290	2,769
(国公私別)【2017】	1,023 641 5,834	3,837 979 28,967	4,276 2,916 47,699	2,792 1,873 23,395	786 362 3,845	936 181 523	1,181 320 90	1,195 321 0	2,278 472 6,580	2,466 1,689 9,392	1,997 1,019 1,274	1,447 0 1,322
県外から流入【2017】	5,968	25,789	27,862	14,270	3,799	1,148	1,275	1,125	5,279	5,726	3,098	1,506
県内から流出【2017】	5,652	7,890	20,318	16,357	6,822	3,832	1,799	2,259	5,132	7,174	3,877	2,055
流出入差(流入-流出)【2017】	316	17,899	7,544	-2,087	-3,023	-2,684	-524	-1,134	147	-1,448	-779	-549
自県進学率【2017】	21.3%	50.3%	57.1%	45.7%	14.9%	11.4%	14.9%	14.8%	44.1%	52.2%	23.5%	38.1%
18歳人口推計【2040】	11,375	17,431	58,280	39,050	8,874	6,224	3,994	4,887	13,744	20,268	8,972	4,789
大学進学者数推計【2040】	6,233	12,868	34,683	22,294	5,452	2,914	1,821	2,127	7,436	11,564	3,623	2,216
大学進学率推計【2040】	54.8%	73.8%	59.5%	57.1%	61.4%	46.8%	45.6%	43.5%	54.1%	57.1%	40.4%	46.3%
大学入学者数推計【2040】	5,919	26,287	41,083	21,098	3,691	1,186	1,256	1,201	7,358	10,519	3,419	1,997
(国公私別)【2040】(※注)	808 506 4,606	2,986 762 22,540	3,200 2,182 35,700	2,099 1,408 17,590	581 268 2,842	677 131 378	932 253 71	946 254 0	1,796 372 5,189	1,915 1,312 7,293	1,592 812 1,015	1,044 0 953
入学定員充足率推計【2040】	83.4%	80.3%	79.6%	78.3%	76.7%	73.9%	84.0%	82.4%	76.1%	77.7%	80.9%	66.9%
(国公私別)【2040】(※注)	85.0% 84.3% 83.0%	80.6% 82.8% 80.2%	77.0% 78.6% 80.0%	78.0% 78.6% 78.3%	79.6% 76.9% 76.1%	76.1% 72.7% 70.7%	81.8% 91.5% 88.8%	81.8% 84.7%	81.7% 86.6% 73.7%	81.9% 86.6% 75.4%	83.0% 84.7% 75.2%	75.2% 59.8%

(※注)2017年の国公私の割合(実績値)のまま機械的に試算したもの。

高等教育に関する基礎データ(2017年基準+2040年推計)④

H30.2.21中央教育審議会大学分科会
将来構想部会(第13回)資料2より

	香川	愛媛	高知	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	その他
18歳人口【2017】	9,652	13,586	6,626	48,031	9,058	14,269	17,635	10,921	11,299	16,389	16,978	
高校等卒業生数【2017】	8,662	11,480	6,081	42,435	8,106	12,977	15,622	10,102	10,329	14,765	14,607	
大学進学者数【2017】	4,733	6,373	2,685	23,157	3,566	5,471	7,453	4,029	4,267	6,184	6,304	19,041
大学進学率【2017】	49.0%	46.9%	40.5%	48.2%	39.4%	38.3%	42.3%	36.9%	37.8%	37.7%	37.1%	
(国公私別)【2017】	12.5%:3.0%:33.5%	13.9%:3.6%:29.5%	8.7%:5.7%:26.1%	10.0%:3.0%:35.2%	12.5%:2.4%:24.5%	13.1%:4.5%:20.8%	9.6%:3.8%:28.9%	12.5%:3.7%:20.7%	12.0%:3.9%:21.9%	12.1%:2.7%:22.9%	9.7%:3.0%:24.5%	
短大進学率【2017】	5.2%	5.7%	6.0%	5.1%	5.2%	4.6%	3.5%	7.9%	5.6%	7.8%	3.8%	
専門学校進学率(現役)【2017】	15.5%	18.5%	17.6%	16.2%	15.1%	17.2%	17.7%	20.5%	16.0%	20.1%	25.0%	
大学数【2017】	4	5	3	35	2	8	9	5	7	6	8	
(国公私別)【2017】	1:1:2	1:1:3	1:2:0	3:4:28	1:0:1	1:1:6	1:1:7	1:1:3	1:2:4	2:0:4	1:3:4	
入学定員【2017】	2,184	3,630	1,935	24,675	1,741	4,021	5,902	3,520	2,510	3,700	3,912	
入学定員(国公私別)【2017】	1,239:90:855	1,770:100:1,760	1,075:860:0	4,111:1,970:18,594	1,291:0:450	1,641:690:1,690	1,672:480:3,750	1,070:80:2,370	1,035:300:1,175	2,075:0:1,625	1,547:640:1,725	
大学入学者数【2017】	2,077	3,789	2,045	26,320	1,772	3,921	5,851	3,097	2,329	3,570	4,244	
(国公私別)【2017】	1,279:90:708	1,866:100:1,823	1,131:914:0	4,234:2,083:20,003	1,339:0:433	1,687:747:1,487	1,737:525:3,589	1,105:83:1,909	1,064:310:955	2,164:0:1,406	1,589:676:1,979	
県外から流入【2017】	1,256	1,694	1,501	11,191	1,230	2,064	2,503	2,100	1,217	1,490	817	
県内から流出【2017】	3,912	4,278	2,141	8,028	3,024	3,614	4,105	3,032	3,155	4,104	2,877	
流出入差(流入-流出)【2017】	-2,656	-2,584	-640	3,163	-1,794	-1,550	-1,602	-932	-1,938	-2,614	-2,060	
自県進学率【2017】	17.3%	32.9%	20.3%	65.3%	15.2%	33.9%	44.9%	24.7%	26.1%	33.6%	54.4%	
18歳人口推計【2040】	6,712	8,981	4,366	39,997	6,371	9,514	13,828	8,020	8,133	12,605	14,974	
大学進学者数推計【2040】	3,330	4,901	2,049	21,390	2,978	3,907	6,743	3,013	3,414	6,010	5,778	16,724
大学進学率推計【2040】	49.6%	54.6%	46.9%	53.5%	46.7%	41.1%	48.8%	37.6%	42.0%	47.7%	38.6%	
大学入学者数推計【2040】	1,549	2,907	1,562	23,092	1,519	3,088	5,149	2,512	1,917	3,268	3,807	
(国公私別)【2040】(※注)	954:67:528	1,432:77:1,399	864:698:0	3,715:1,827:17,549	1,148:0:371	1,329:588:1,171	1,529:462:3,158	896:67:1,548	876:255:786	1,981:0:1,287	1,425:606:1,775	
入学定員充足率推計【2040】	70.9%	80.1%	80.7%	93.6%	87.3%	76.8%	87.2%	71.4%	76.4%	88.3%	97.3%	
(国公私別)【2040】(※注)	77.0%:74.6%:61.7%	80.9%:76.7%:79.5%	80.4%:81.2%	90.4%:92.8%:94.4%	88.9%	82.5%:81.0%:85.3%:69.3%	91.4%:96.3%:84.2%	83.8%:84.2%:65.3%	84.6%:85.0%:66.9%	95.5%	79.2%:92.1%:94.8%:102.9%	

※「その他」とは、「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」「専修学校高等課程の修了者」及び「高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者」等である。(学校教育法施行規則第150条)

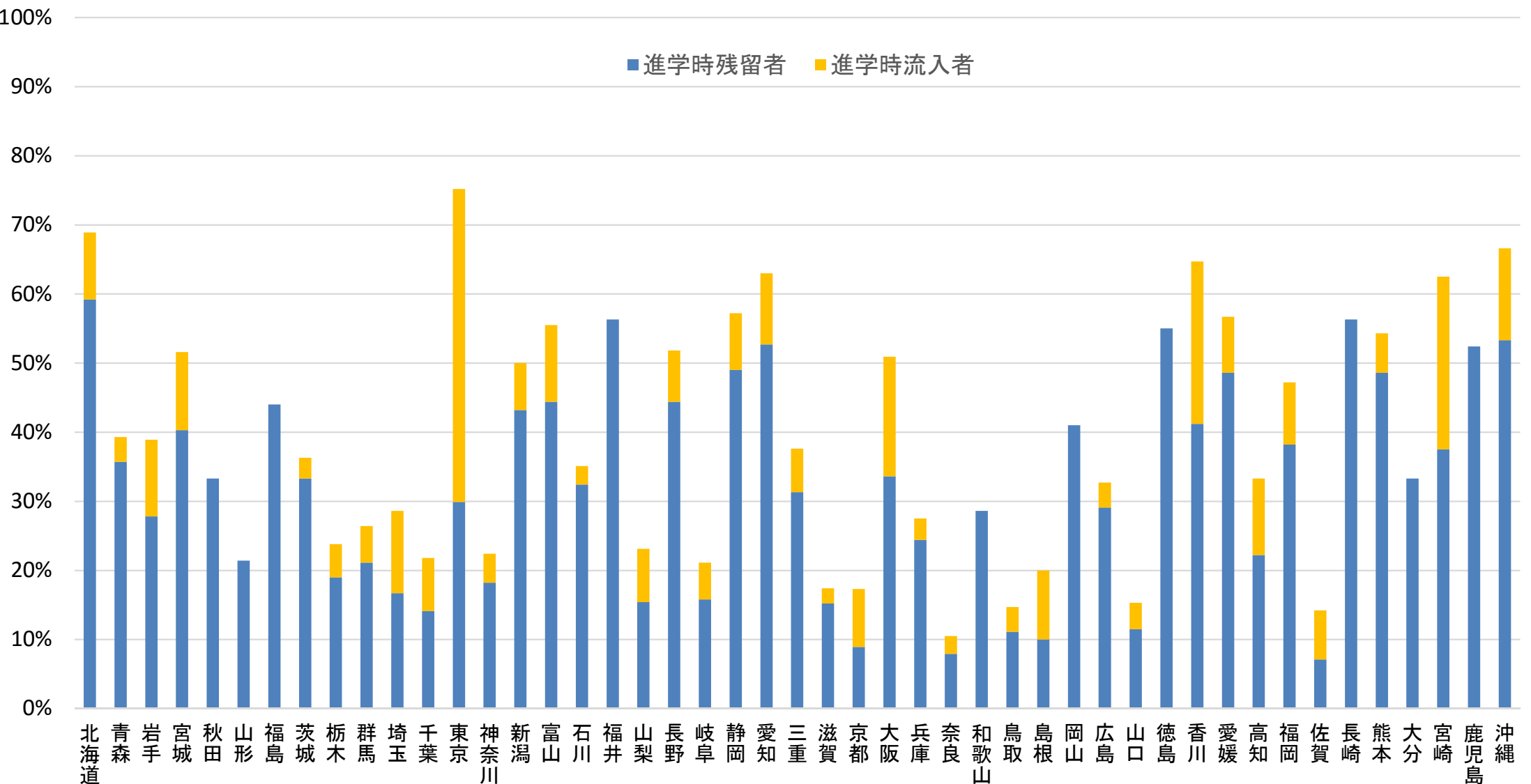
(※注)2017年の国公私の割合(実績値)のまま機械的に試算したもの。

地域社会の現状・課題と将来予測の共有について

(1) 地域社会における大学等の役割

都道府県別大学卒業後の域内就職率

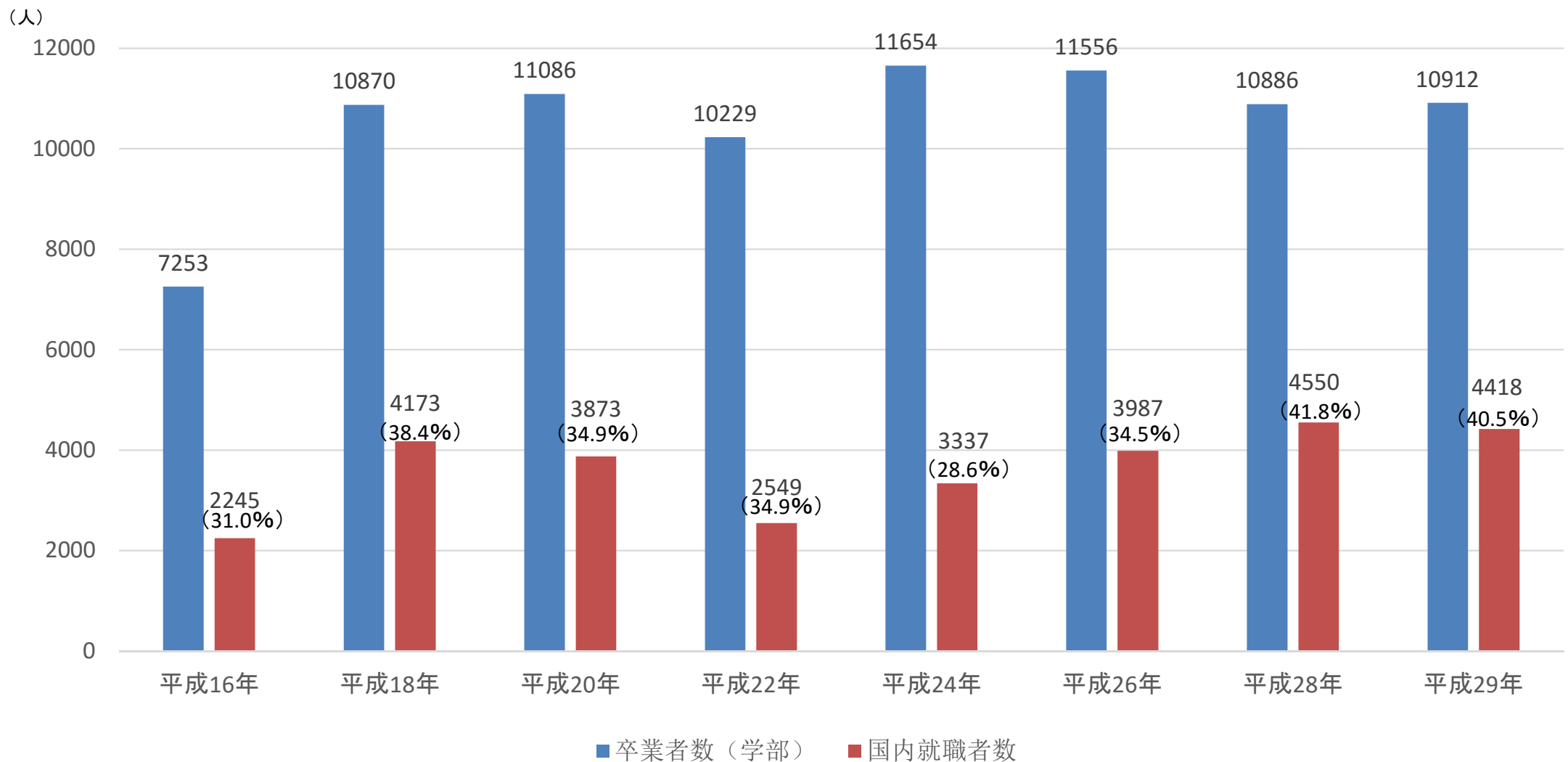
- 残留率が高いのは、1位東京（75.2%）、2位北海道（68.9%）、3位沖縄（66.6%）である。
- 東京における残留者の約2/3は、進学時流入者である。



(出典)リクルートキャリア 就職みらい研究所『大学生の地域間移動に関するレポート2019』を基に作成(一部集計が少なく参考値のところあり)

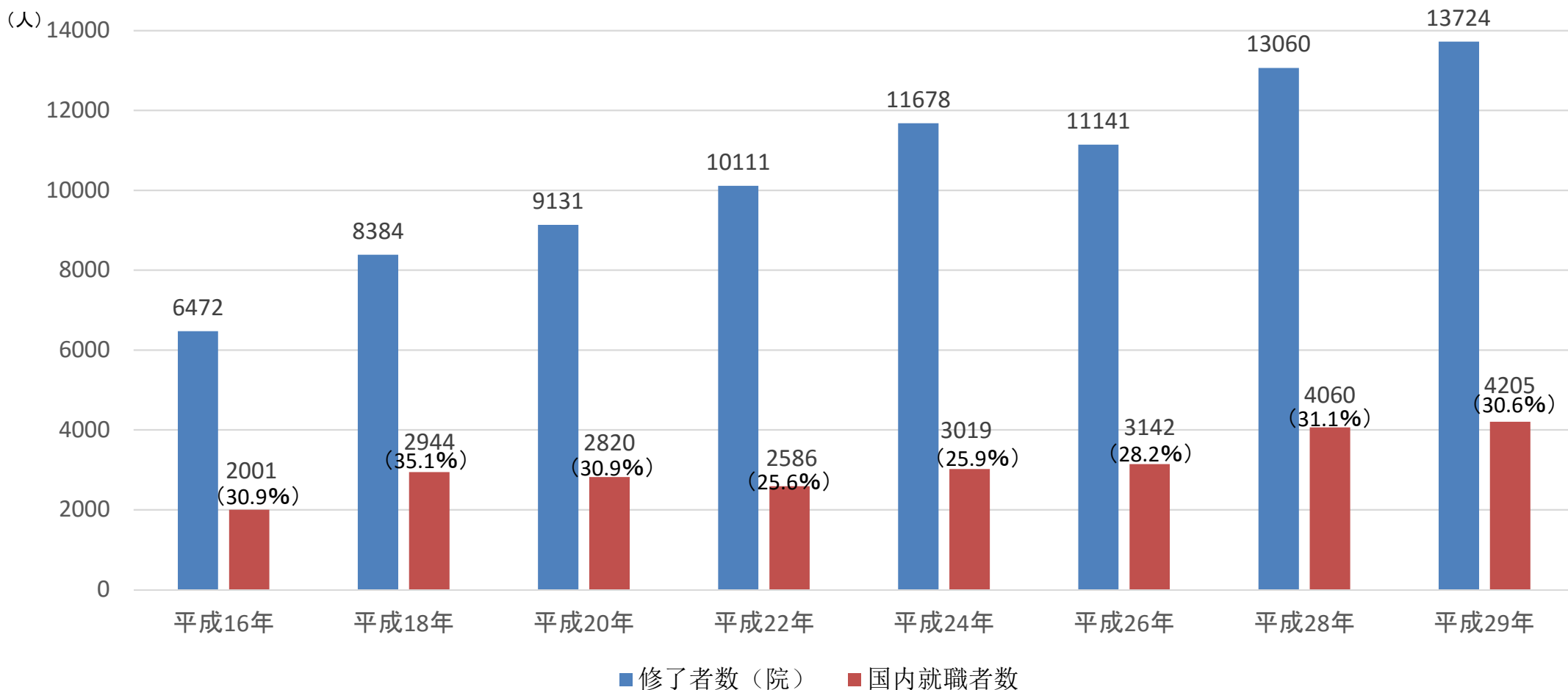
外国人留学生の就職の現状(学部卒業者の進路状況)

- 「日本再興戦略改訂2016」(平成28年6月2日)で、外国人留学生の日本国内就職率を3割から5割へ向上させることを閣議決定。
- 平成29年度に学部を卒業した外国人留学生(10,912人)のうち日本国内で就職した人(4,418人)は、およそ4割にあたる。
- 学部段階の外国人留学生で日本における就職を希望する学生は70.5%となっている。「平成29年度私費外国人留学生生活実態調査(複数回答可)」



外国人留学生の就職の現状(大学院修了者の進路状況)

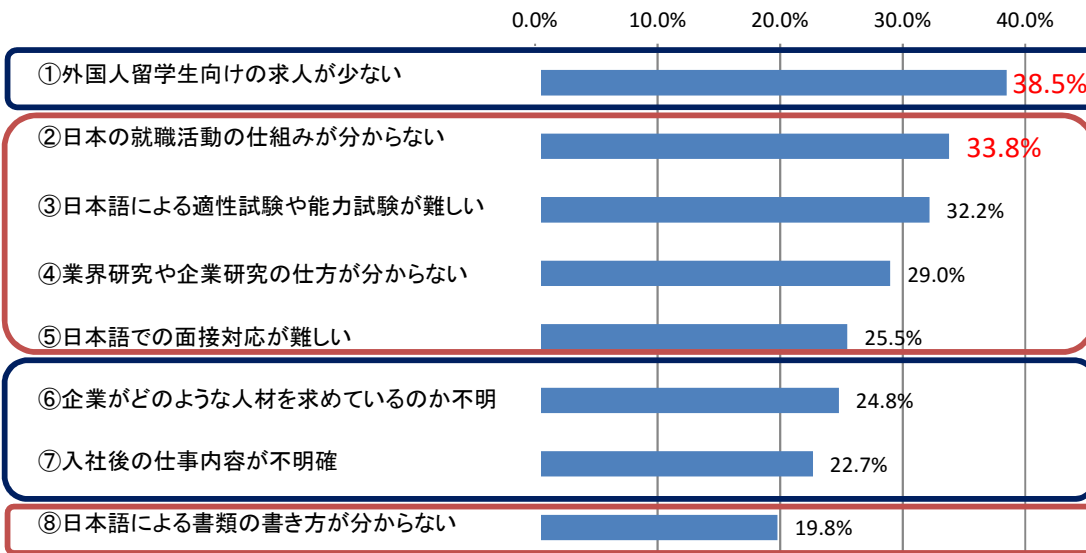
- 「日本再興戦略改訂2016」(平成28年6月2日)で、外国人留学生の日本国内就職率を3割から5割へ向上させることを閣議決定。
- 平成29年度に大学院段階を修了した外国人留学生(13,724人)のうち日本国内で就職した人(4,205人)は、およそ3割にあたる。
- 大学院段階の外国人留学生で日本における就職を希望する学生は66.8%となっている。「平成29年度私費外国人留学生生活実態調査(複数回答可)」



外国人留学生の就職に関する課題

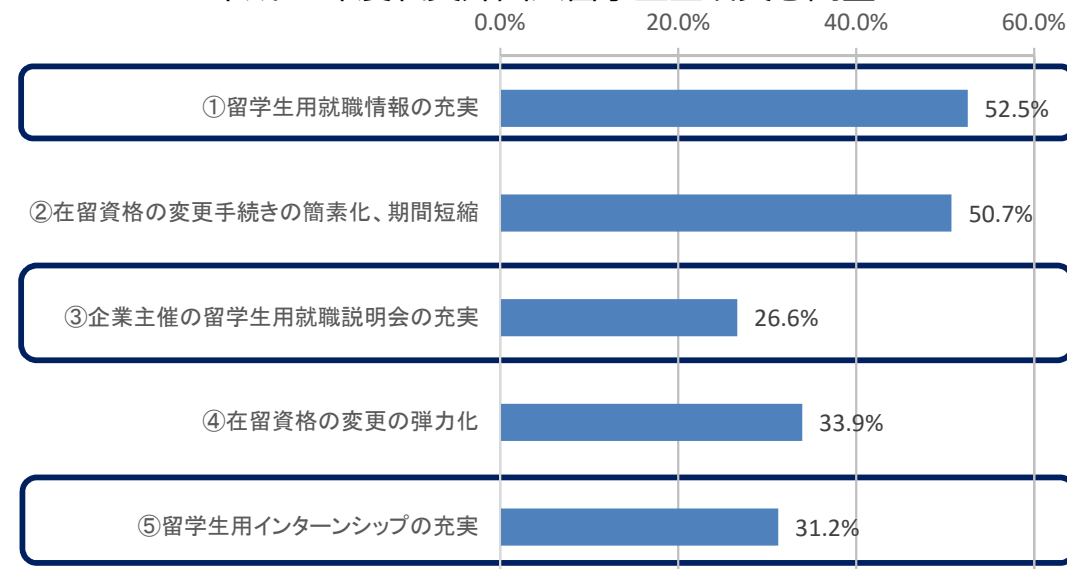
外国人留学生や高度外国人材へのアンケート調査（複数回答可）によると、就職活動上の課題として、
 ①日本式の就職方法指導や日本語の修得のための支援、②企業による留学生採用枠の拡大や採用枠の明示
 ③留学生向けの就職情報の充実等が挙げられている。

◆外国人留学生の就職及び定着状況に関する調査結果



(出典)「外国人留学生の就職及び定着状況に関する調査結果」2015年3月新日本有限責任監査法人(経済産業省委託事業)

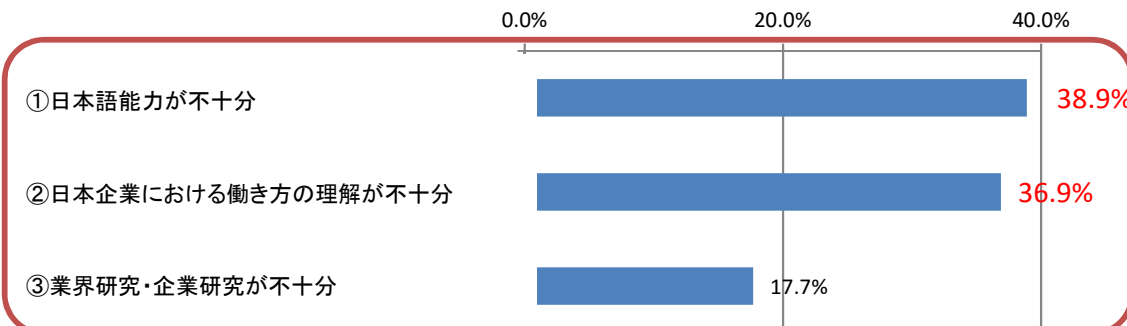
◆平成29年度私費外国人留学生生活実態調査



(出典)「平成29年度私費外国人留学生生活実態調査」(日本学生支援機構)

一方、企業から見て、外国人留学生が就職活動で改善してほしい点は以下の通り。

◆外国人留学生の就職及び定着状況に関する調査結果



(出典)「外国人留学生の就職及び定着状況に関する調査結果」2015年3月新日本有限責任監査法人(経済産業省委託事業)

企業側で努力が必要な事項

大学も協力ができる事項

地方大学が地域に及ぼす経済波及効果(調査研究事例)

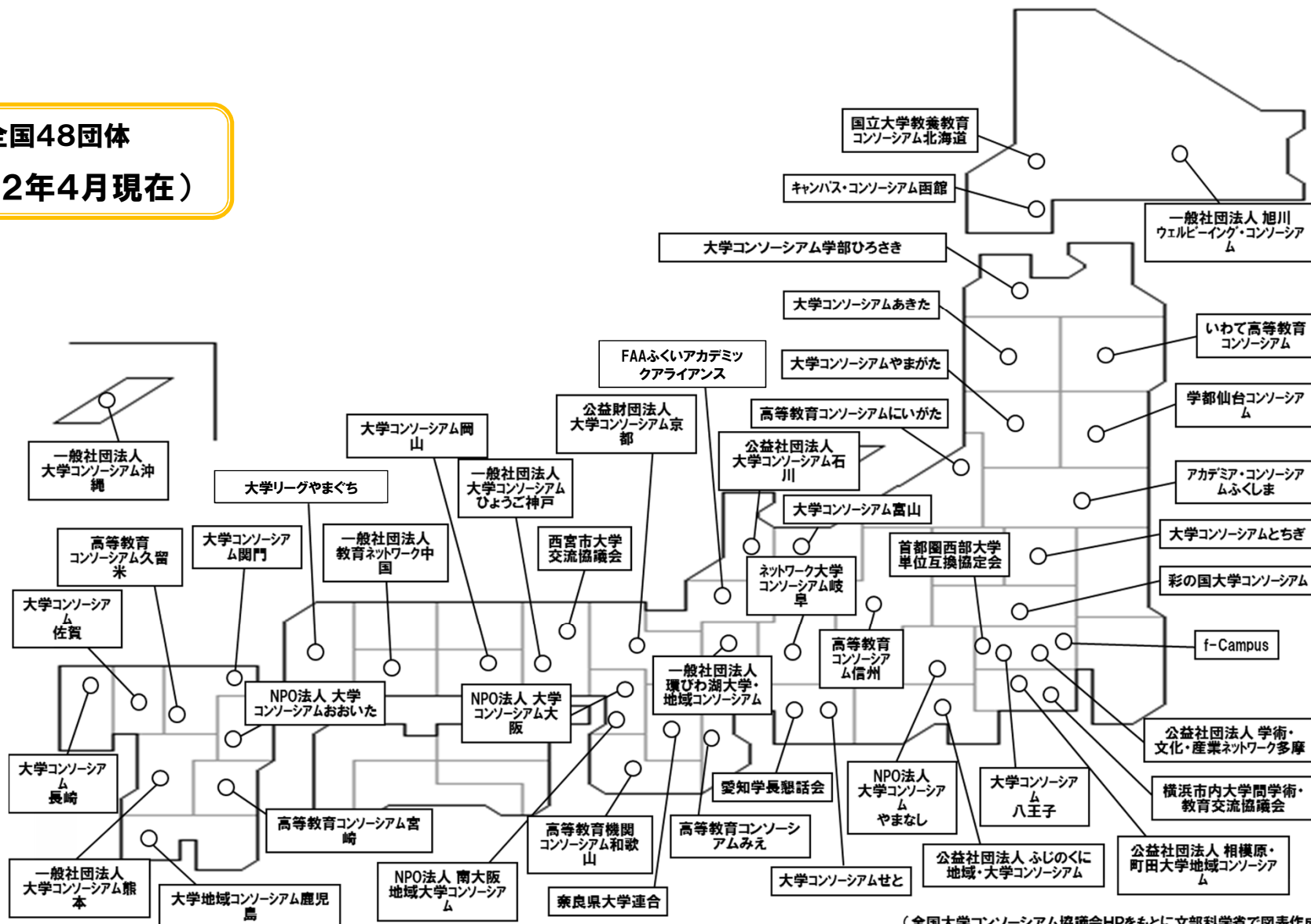
調査研究名	発行日	経済波及効果の推計(※)	URL
地方大学が地域に及ぼす経済効果分析	平成19年3月 文部科学省 財団法人日本経済研究所	弘前大学 407億円 群馬大学 597億円 三重大学 428億円 山口大学 667億円	http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/houjin/07110809.htm
大学誘致に伴う波及効果の検証～立命館アジア太平洋大学(APU)開学10周年を迎えて～	平成22年4月 大分県	立命館アジア太平洋大学 211億円	https://www.pref.oita.lg.jp/uploaded/attachment/103975.pdf
大学の教育研究が地域に与える経済効果等に関する調査研究	平成23年3月 文部科学省 財団法人日本経済研究所	富山大学 483億円 徳島大学 548億円 長崎大学 712億円	http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/itaku/1311183.htm
国際教養大学が地域に及ぼす経済波及効果	平成25年8月 一般財団法人秋田経済研究所	国際教養大学 40億円	https://web.aiu.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2013/11/Akita-International-University%e2%80%99s-Economic-Ripple-Effect-on-the-Community_2.pdf
山形大学が地域に及ぼす経済波及効果調査	平成28年1月 山形大学 株式会社フィデア総合研究所	山形大学 665億円	https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/files/9114/5587/3923/press20160126-1.pdf

(※) 経済波及効果の推計方法は調査研究ごとに異なるため単純に比較できるものではないことに留意が必要。

全国大学コンソーシアムの設置状況

- 平成16年11月に、各地の大学コンソーシアムの間での情報交換・交流を図り、発展段階にある我が国の連携型の教育・研究の更なる発展を目指すための場として、「全国大学コンソーシアム協議会」が発足。
- 令和2年4月時点での加盟正会員は48団体となっている。

全国48団体
(令和2年4月現在)

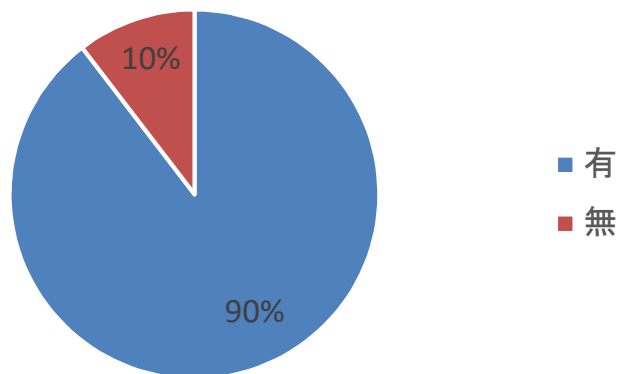


(全国大学コンソーシアム協議会HPをもとに文部科学省で図表作成)

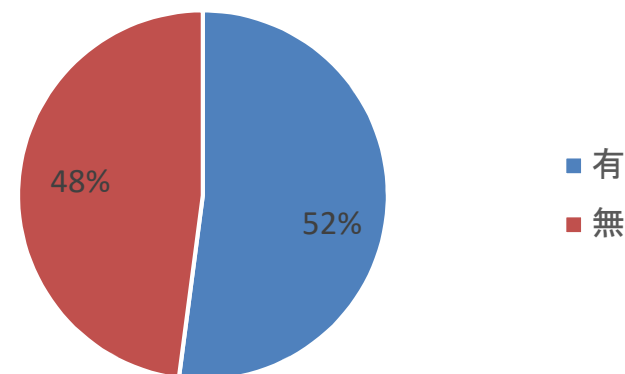
大学コンソーシアムにおける地方公共団体等の参画状況

- 地方公共団体の参画は90%（43団体）と多いが、包括協定締結による組織的な連携は13団体（30.2%）となっている。企業・産業界の参画は52%と半数程度（25団体）となっている。

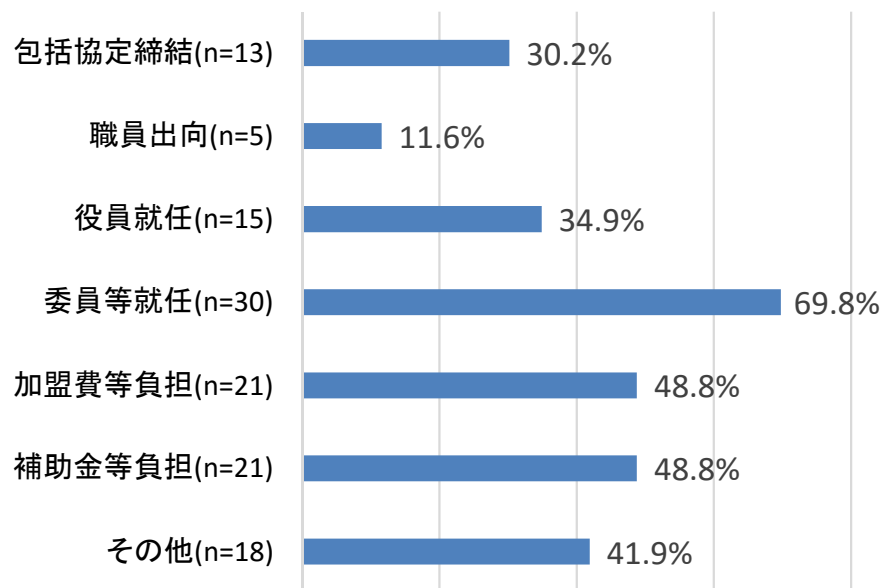
地方公共団体



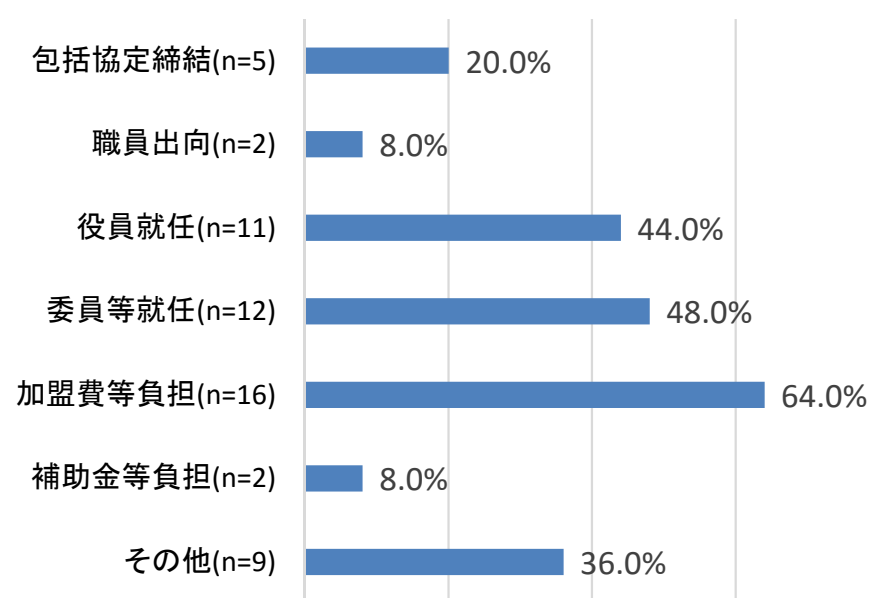
企業・産業界



参画の内容 (n=43)



参画の内容 (n=25)



地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)一覽(平成27年度選定)

大学名称	事業名称	参加大学	参加自治体	参加企業等
室蘭工業大学	「ものづくり・人材」が拓く「まち・ひと・しごとづくり」	(国)北見工業大学、北海道科学大学、千歳科学技術大学、(高専)苫小牧工業高等専門学校、(高専)旭川工業高等専門学校、(高専)釧路工業高等専門学校、(高専)函館工業高等専門学校、(国)小樽商科大学、(公)札幌市立大学、稚内北星学園大学	北海道、北海道室蘭市、北見市、札幌市、千歳市、苫小牧市、旭川市、釧路市、函館市	北海道経済連合会、北海道経済同友会、(株)北洋銀行、(株)北海道銀行、北海道電力(株)、北海道ガス(株)、(株)北海道二十一世紀総合研究所他(21機関)
弘前大学	オール青森で取り組む「地域創生人材」育成・定着事業	(公)青森県立保健大学、東北女子大学、八戸工業大学、弘前学院大学、八戸学院大学、青森中央学院大学、弘前医療福祉大学、(私・短)青森中央短期大学、(高専)八戸工業高等専門学校	青森県、青森県青森市、弘前市、八戸市、むつ市	青森経済同友会、(株)青森銀行、青森銀行協会、(株)青森テレビ、青森・弘前・八戸・むつ商会議所、青森朝日放送(株)他(107機関)
岩手大学	ふるさといわて創造プロジェクト	(公)岩手県立大学、富士大学、盛岡大学、(公・短)岩手県立大学盛岡短期大学部、(公・短)岩手県立大学宮古短期大学部、(高専)一関工業高等専門学校、杏林大学	岩手県、岩手県盛岡市、宮古市、大船渡市、花巻市、北上市、久慈市、遠野市、一関市、陸前高田市、釜石市、八幡平市、奥州市、滝沢市、矢巾町、金ヶ崎町、岩泉町、二戸市、雫石町	岩手県商会議所連合会、岩手県商工会連合会、岩手経済同友会、岩手県農業協同組合中央会他(8機関)
秋田大学	超高齢・人口減少社会における若者の地元定着の促進と若者の育成	(公)秋田県立大学、(高専)秋田工業高等専門学校	秋田県	秋田商会議所、秋田県商工会連合会、(株)秋田銀行他(7機関)
東北学院大学	みやぎ・せんだい協働教育基盤による地域高度人材の育成	(国)宮城教育大学、東北工業大学、石巻専修大学、尚絅学院大学、仙台大学、仙台白百合女子大学、東北生活文化大学、宮城学院女子大学、(私・短)聖和学園短期大学、(私・短)東北生活文化短期大学部、(高専)仙台高等専門学校	宮城県、宮城県仙台市	(株)七十七銀行、(株)仙台銀行、宮城県中小企業家同友会、NPO法人ETIC他(7機関)
山形大学	協働・循環型「やまがた創生」人材育成事業	(公)山形県立米沢栄養大学、東北公益文科大学、東北文科大学、(私・短)東北文科大学短期大学部、(高専)鶴岡工業高等専門学校、東北芸術工科大学	山形県、山形県山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市、上山市、長井市、西川町、真室川町、飯豊町、三川町、庄内町、遊佐町、戸沢村	山形県商会議所連合会、山形県商工会連合会、山形県銀行協会他(7機関)
福島大学	ふくしまの未来を担う地域循環型人材育成の展開	東日本国際大学、(私・短)桜の聖母短期大学、(高専)福島工業高等専門学校	福島県	福島県商工会連合会、福島商会議所、福島県中小企業団体中央会他(8機関)
茨城大学	茨城と向き合い茨城に根ざし、未来を育む地域協創人材養成事業	(公)茨城県立医療大学、茨城キリスト教大学、常盤大学、(高専)茨城工業高等専門学校	茨城県	茨城産業会議、NPO法人雇用人材協会(2機関)
宇都宮大学	輝くとちぎをリードする人材育成地元定着推進事業	(国)東京農工大学、帝京大学、芝浦工業大学、人間総合科学大学、(高専)小山工業高等専門学校、十文字学園女子大学	栃木県	栃木県経済同友会、栃木県商会議所連合会、(株)足利銀行他(14機関)
共愛学園前橋国際大学	持続的創生共同体形成プログラム：若者定着地域ぐるみ計画	高崎商科大学、上武大学、明治学院大学	群馬県、群馬県前橋市、高崎市、伊勢崎市、富岡市	群馬県商会議所連合会、前橋商会議所、(株)群馬銀行(株)上毛新聞社他(19機関)
千葉大学	都市と世界をつなぐ千葉地方圏の”しごと”づくり人材育成事業	敬愛大学、千葉工業大学、千葉科学大学、(私・短)聖徳大学短期大学部、(高専)木更津工業高等専門学校	千葉県、千葉県いすみ市、勝浦市、横芝光町、長柄町、南房総市、御宿町、銚子市、館山市、鴨川市、木更津市、東金市、山武市、君津市、芝山町	横芝光町商工会、いすみ市商工会、(株)千葉銀行、(株)京葉銀行、千葉テレビ放送他(30機関)
新潟大学	「ひと・まち・しごと」創生を循環させるNIIGATA人材の育成と定着	(公)新潟県立大学、敬和学園大学、事業創造大学院大学、新潟国際情報大学、新潟青陵大学、(私・短)新潟青陵大学短期大学部、長岡大学	新潟県、新潟県新潟市	亀田製菓(株)、新潟県商会議所連合会、新潟経済同友会他(15機関)
富山大学	富山全域の連携が生み出す地方創生 ー未来の地域リーダー育成ー	(公)富山県立大学、富山国際大学、(私・短)富山短期大学、(私・短)富山福祉短期大学、(高専)富山高専専門学校	富山県、富山県富山市、高岡市、魚津市、黒部市、滑川市、射水市、氷見市、小矢部市、砺波市、南砺市、朝日町、入善町、上市町、立山町、舟橋村	富山県商会議所連合会、(株)YKK、(株)北陸銀行、(株)北日本新聞社他(11機関)
金沢大学	金沢・加賀・能登で地域思考型教育による夢と志を持つ人材養成	(公)石川県立大学、(公)石川県立看護大学、金沢工業大学、金沢学院大学、金沢星稜大学、金城大学、北陸大学	石川県、石川県金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、白山市、能美市、野々市市、穴水町、能登町、羽咋市、かほく市、川北町、津幡町、内灘町、志賀町、宝達志水町、中能登町	(株)北國銀行、(株)小松製作所、大学コンソーシアム石川、石川県産業創出試験機構、社会福祉法人佛子園他(10機関)
福井大学	地域創生の担い手を育み活気あるふくいを創造する5大学連携事業	(公)福井県立大学、(公)敦賀市立看護大学、福井工業大学、仁愛大学	福井県	福井県商会議所連合会、福井県経営者協会、福井経済同友会他(6機関)
山梨大学	オールやまなし11+1大学と地域の協働による未来創生の推進	(公)山梨県立大学、(公)横浜国立大学、山梨学院大学、身延山大学、山梨英和大学、(公・短)大月短期大学、(私・短)山梨学院短期大学、(私・短)帝京学園短期大学	山梨県、山梨県甲府市、山梨市、大月市、南アルプス市、北杜市、笛吹市、甲州市、中央市、身延町、富士吉田市、韭崎市、甲斐市、上野原市、市川三郷町、富士川町、道志村、山中湖村、富士河口湖町	山梨県商会議所連合会、山梨県中小企業団体中央会、山梨県商工会連合会、山梨県高等学校長協会他(12機関)
信州大学	地域ニーズで就業力と地域定着志向と成長力を高めるキャリア教育	(公)長野大学、松本大学	長野県	長野県経営者協会、長野県商会議所連合会、長野県中小企業家同友会他(5機関)
岐阜大学	岐阜でステップ×岐阜にプラス 地域志向産業リーダーの協働育成	中部学院大学、中部大学、日本福祉大学、名古屋学院大学	岐阜県	岐阜県経営者協会、(株)十六銀行他(4機関)
静岡大学	静大発“ふじのくに”創生プラン	(国)浜松医科大学、(国)電気通信大学、(公)静岡県立大学、(公)静岡文化芸術大学、東海大学、愛知学院大学、(高専)沼津工業高等専門学校	静岡県、静岡県静岡市、浜松市、富士市、三島市、沼津市、富士宮市、御殿場市、伊豆市、裾野市、長泉町、清水町、函南町、小山町、熱海市、伊東市、島田市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、袋井市、下田市、湖西市、御前崎市、菊川市、伊豆の国市、牧之原市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町、吉田町、川根本町、森町	静岡県経営者協会、静岡県商会議所連合会、静岡県中小企業団体中央会、(株)静岡新聞社、静岡放送(株)、(株)静岡銀行、ふじのくに地域・大学コンソーシアム他(57機関)
三重大学	地域イノベーションを推進する三重創生ファンタジスタの養成	(公)三重県立看護大学、四日市大学、皇學館大学、鈴鹿大学、鈴鹿医療科学大学、四日市看護医療大学、(私・短)鈴鹿大学短期大学部、(公・短)三重短期大学、(私・短)高田短期大学、(高専)鈴鹿工業高等専門学校、(高専)鳥羽商船高等専門学校、(私・高専)近畿大学工業高等専門学校、(私・短)ユマニテク短期大学	三重県	三重県商会議所連合会、三重県商工会連合会、(株)光機機製作所、(株)百五銀行、(株)百五経済研究所、三重県農業協同組合中央会他(20機関)
京都工芸繊維大学	京都を中心とする国公私・高専連携による京都創生人材育成事業	(公)京都府立大学、京都学園大学、(高専)舞鶴工業高等専門学校、京都文教大学、(国)京都大学	京都府	京都工業会、丹後機械工業協同組合、福知山商会議所他(9機関)

※(国)：国立大、(公)：公立大、()：私立大、(公・短)：公立短大、(私・短)：私立短大、(高専)：国立高専、(私・高専)：私立高専

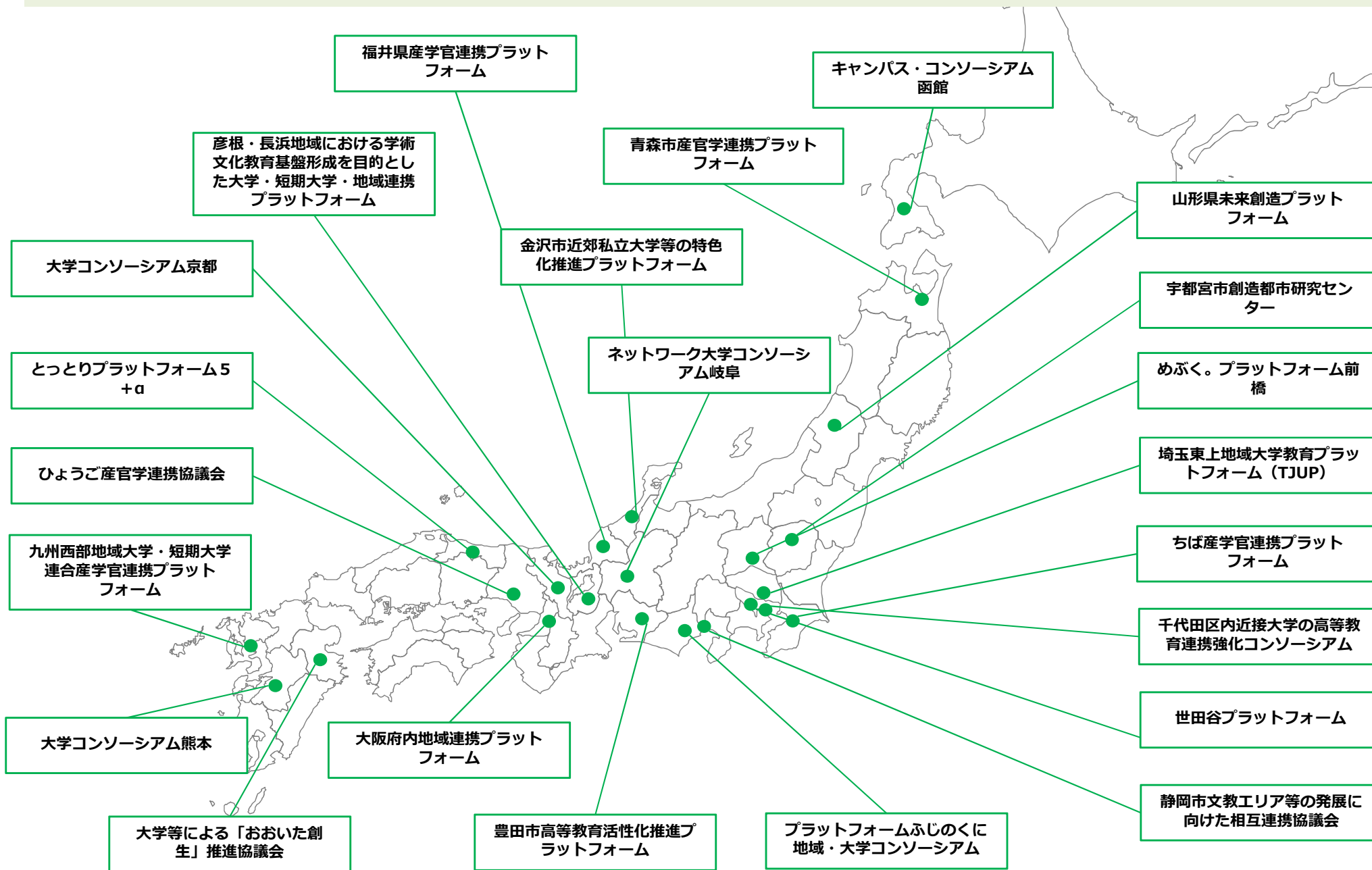
地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)一覧(平成27年度選定)

大学名称	事業名称	参加大学	参加自治体	参加企業等
滋賀県立大学	びわ湖ナレッジ・コモンズ+ ~地と知で拓く滋賀の創生~	(国) 滋賀大学、成安造形大学、聖泉大学、びわこ成蹊スポーツ大学、びわこ学院大学	滋賀県	滋賀県商工会議所連合会、滋賀県中小企業団体中央会、滋賀県経済同友会他(8機関)
神戸大学	地域創生に応える実践力養成ひょうご神戸プラットフォーム	(公) 兵庫県立大学、(公) 神戸市看護大学、園田学園女子大学	兵庫県、兵庫県神戸市	神戸商工会議所、兵庫県経営者協会、兵庫工業会、㈱神戸新聞社(4機関)
奈良女子大学	共創郷育:「やまと」再構築プロジェクト	(高専) 奈良工業高等専門学校、(公) 奈良県立大学	奈良県、奈良県下市町、十津川村、野迫川村	奈良県経済同友会、奈良テレビ放送㈱、南都銀行株、奈良交通㈱他(11機関)
和歌山大学	わかやまの未来を切り拓く若者を育む“紀の国大学”の構築	(公) 大阪府立大学、(公) 大阪市立大学、摂南大学、(私・短) 和歌山信愛女子短期大学、(高専) 和歌山工業高等専門学校	和歌山県	和歌山県経営者協会、和歌山県中小企業団体中央会、㈱紀陽銀行(3機関)
岡山県立大学	地域で学び地域で未来を拓く‘生き生きおかやま’人材育成事業	(国) 岡山大学、岡山理科大学、ノートルダム清心女子大学、就実大学、山陽学園大学、倉敷芸術科学大学、くらしき作陽大学、吉備国際大学	岡山県、岡山県倉敷市、笠岡市、総社市、備前市、真庭市、高梁市、岡山県岡山市	岡山県経済団体連絡協議会、岡山県商工会議所連合会、岡山県経済同友会、㈱中国銀行他(12機関)
広島市立大学	観光振興による「海の国際文化生活圏」創生に向けた人材育成事業	(国) 広島大学、(公) 尾道市立大学、広島経済大学、広島工業大学、広島国際大学、安田女子大学、広島修道大学、(高専) 広島商船高等専門学校	広島県広島市、呉市、竹原市、三原市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、尾道市、安芸太田町、北広島町、府中町、海田町、熊野町、坂町、山口県岩国市、柳井市、大崎上島町、世羅町、周防大島町、和木町、上関町、田布施町、平生町	中国経済連合会、広島商工会議所、広島県経済同友会、広島県経営者協会、オタフクソース㈱、尾道観光協会、キャリアプロジェクト広島他(32機関)
鳥取大学	学生と社会の相互交流による人材育成・地元定着促進プログラム	(公) 公立鳥取環境大学、鳥取看護大学、(私・短) 鳥取短期大学、(高専) 米子工業高等専門学校	鳥取県、鳥取県鳥取市、米子市、倉吉市、境港市、岩美町、八頭町、若桜町、智頭町、湯梨浜町、三朝町、北栄町、琴浦町、大山町、南部町、伯耆町、日南町、日野町、江府町、日吉津村	鳥取県産業振興機構、鳥取県商工会議所連合会、鳥取大学振興協力会、㈱鳥取銀行他(10機関)
島根大学	地域未来創造人材の育成を加速するオールしまね協働事業	(公) 島根県立大学、(公・短) 島根県立大学短期大学部、(高専) 松江工業高等専門学校	島根県	島根県経済同友会、島根県商工会連合会、島根県商工会議所連合会、島根県中小企業家同友会、島根労働局他(42機関)
山口大学	やまぐち未来創生人材育成・定着促進事業	(公) 山口県立大学、徳山大学、山口学芸大学、宇部フロンティア大学、山口東京理科大学、東亜大学、至誠館大学、(私・短) 山口芸術短期大学、(高専) 宇部工業高等専門学校、(高専) 徳山工業高等専門学校、(高専) 大島商船高等専門学校	山口県、山口県下関市、宇部市、山口市、萩市、防府市、下松市、岩国市、光市、長門市、柳井市、美祢市、周南市、山陽小野田市、周防大島町、和木町、上関町、田布施町、平生町、阿武町	㈱山口銀行、宇部興産㈱、㈱トクヤマ、山口県経済同友会、山口県経営者協会、山口県商工会議所連合会、山口県インターンシップ推進協議会他(73機関)
徳島大学	とくしま元気印イノベーション人材育成プログラム	四国大学、徳島文理大学、(私・短) 四国大学短期大学部、(私・短) 徳島工業短期大学、(高専) 阿南工業高等専門学校	徳島県	徳島県経済同友会、徳島県経営者協会、徳島商工会議所連合会、徳島県商工会連合会、徳島県観光協会、大塚テクノ㈱他(36機関)
香川大学	うどん県で働こうプロジェクト~能動学修による地域の魅力発見	(公) 香川県立保健医療大学、四国学院大学、(高専) 香川高等専門学校	香川県	高松他商工会議所、四国経済連合会、香川経済同友会、香川県経営者協会、香川県中小企業家同友会、日本放送協会高松放送局他(24機関)
愛媛大学	地域の未来創生に向けた“愛”ある愛媛の魅力発見プロジェクト	聖カタリナ大学、松山東雲女子大学、(私・短) 聖カタリナ大学短期大学部、(私・短) 今治明德短期大学、(私・短) 松山東雲短期大学	愛媛県	愛媛県商工会議所連合会、愛媛県経済同友会、NPO法人ワークライフ・コラボ他(12機関)
高知大学	まち・ひと・しごと創生 高知イノベーションシステム	(公) 高知県立大学、(公) 高知工科大学、(高専) 高知工業高等専門学校	高知県	土佐経済同友会、高知県中小企業家同友会、高知県工業会、高知県経営者協会(4機関)
北九州市立大学	「北九州・下関まなびとびあ」を核とした地方創生モデルの構築	(国) 九州工業大学、(公) 下関市立大学、(公) 九州歯科大学、九州共立大学、九州国際大学、九州女子大学、産業医科大学、西南女学院大学、西日本工業大学、九州栄養福祉大学、梅光学院大学、(高専) 北九州工業高等専門学校	福岡県、福岡県北九州市、山口県下関市	北九州商工会議所、北九州活性化協議会、下関商工会議所(3機関)
佐賀大学	さが地方創生人材育成・活用プロジェクト	(私・短) 九州龍谷短期大学、(私・短) 佐賀女子短期大学、西九州大学	佐賀県、佐賀県佐賀市、唐津市、鳥栖市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市、小城市、嬉野市、神埼市、吉野ヶ里町、基山町、上峰町、みやき町、玄海町、有田町、大町町、江北町、白石町、太良町	佐賀県商工会議所連合会、佐賀県経済同友会、一般社団法人ジャパン・コスメティックセンター、㈱オプティム他(25機関)
長崎大学	若者が輝く、若者で輝く長崎創生~地方創生人材学士プログラム	(公) 長崎県立大学、長崎国際大学、長崎純心大学、(私・短) 長崎短期大学	長崎県、長崎県長崎市、佐世保市	長崎商工会議所、長崎県商工会連合会、長崎県経済同友会、長崎市市長会、長崎県町村会、長崎国際観光コンベンション協会他(20機関)
熊本大学	“オール熊本”で取り組む熊本産業創生と雇用創出のための教育プログラム	(公) 熊本県立大学、九州看護福祉大学、熊本学園大学、尚綱大学、崇城大学、東海大学、(私・短) 尚綱大学短期大学部、(高専) 熊本高等専門学校	熊本県、熊本市	熊本県工業連合会、熊本県経済同友会、熊本県農業協同組合中央会他(6機関)
大分大学	地域と企業の心に響く若者育成プログラムと大分豊じょう化プラン	(公) 大分県立看護科学大学、日本文理大学、別府大学	大分県、大分県大分市、別府市、由布市、中津市、豊後高田市、宇佐市、日田市、竹田市、津久見市、豊後大野市、佐伯市、杵築市、臼杵市、国東市、玖珠町、九重町、日出町、姫島村	大分県商工会議所連合会、大分県経済同友会、大分県経営者協会、㈱大分銀行、㈱トキハ、大分労働局、大分県産業創造機構他(16機関)
宮崎大学	大学間連携による地域ニーズを捉えたみやざき産業人材の育成	(公) 宮崎県立看護大学、(公) 宮崎公立大学、九州保健福祉大学、(高専) 都城工業高等専門学校	宮崎県	宮崎県商工会議所連合会、宮崎県中小企業団体中央会、宮崎県経済農業協同組合連合会他(8機関)
鹿児島大学	食と観光で世界を魅了する「かごしま」の地元定着促進プログラム	(国) 鹿児島体育大学、鹿児島国際大学、志学館大学、第一工業大学、(公・短) 鹿児島県立短期大学、(私・短) 鹿児島女子短期大学、(高専) 鹿児島工業高等専門学校	鹿児島県	鹿児島県観光連盟、鹿児島県農業協同組合中央会、鹿児島県経済同友会、鹿児島県商工会議所連合会、㈱鹿児島銀行(15機関)
琉球大学	新たな地域社会を創造する「未来叶い(ミライカナイ)」プロジェクト	(公) 名桜大学	沖縄県、沖縄県石垣市、宮古島市、久米島町、国頭村、大宜味村	沖縄県経営者協会、沖縄県中小企業家同友会、NPO法人沖縄人材クラスタ研究会他(10機関)

※ (国) : 国立大、(公) : 公立大、() : 私立大、(公・短) : 公立短大、(私・短) : 私立短大、(高専) : 国立高専、(私・高専) : 私立高専

プラットフォーム形成(私立大学等改革総合支援事業)一覧(平成30年度選定)

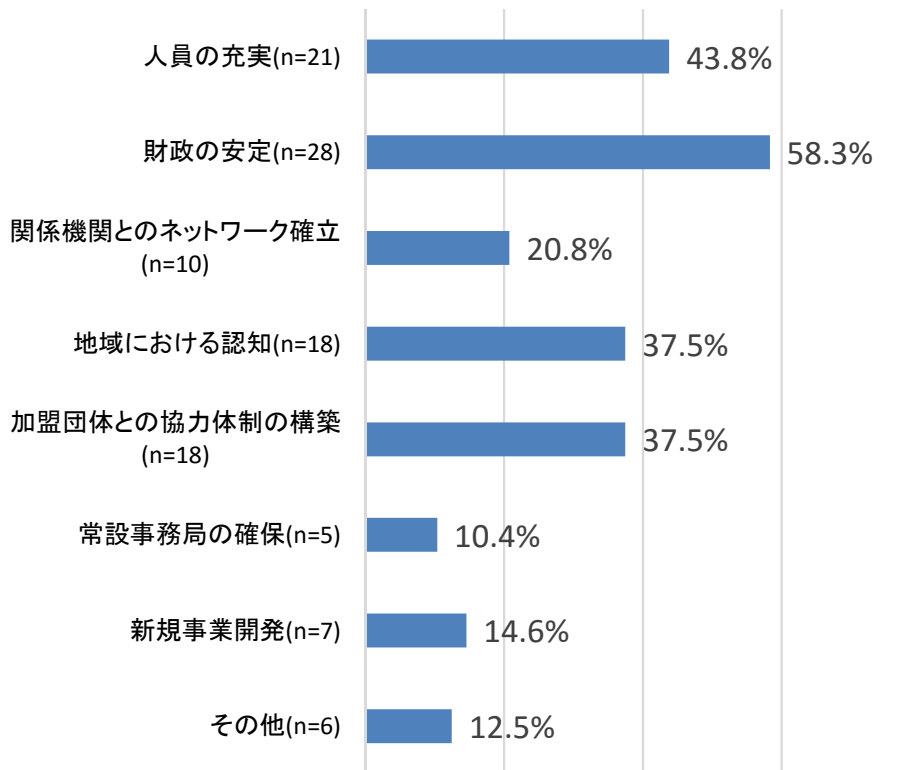
- 各大学等の特色化・資源集中を促し、複数大学間の連携、自治体・産業界等との連携を進めるためのプラットフォーム形成を通じた大学改革の推進を支援(私立大学等改革総合支援事業)しており、全国で23のプラットフォームが形成。



大学が認識している地域連携の際の課題

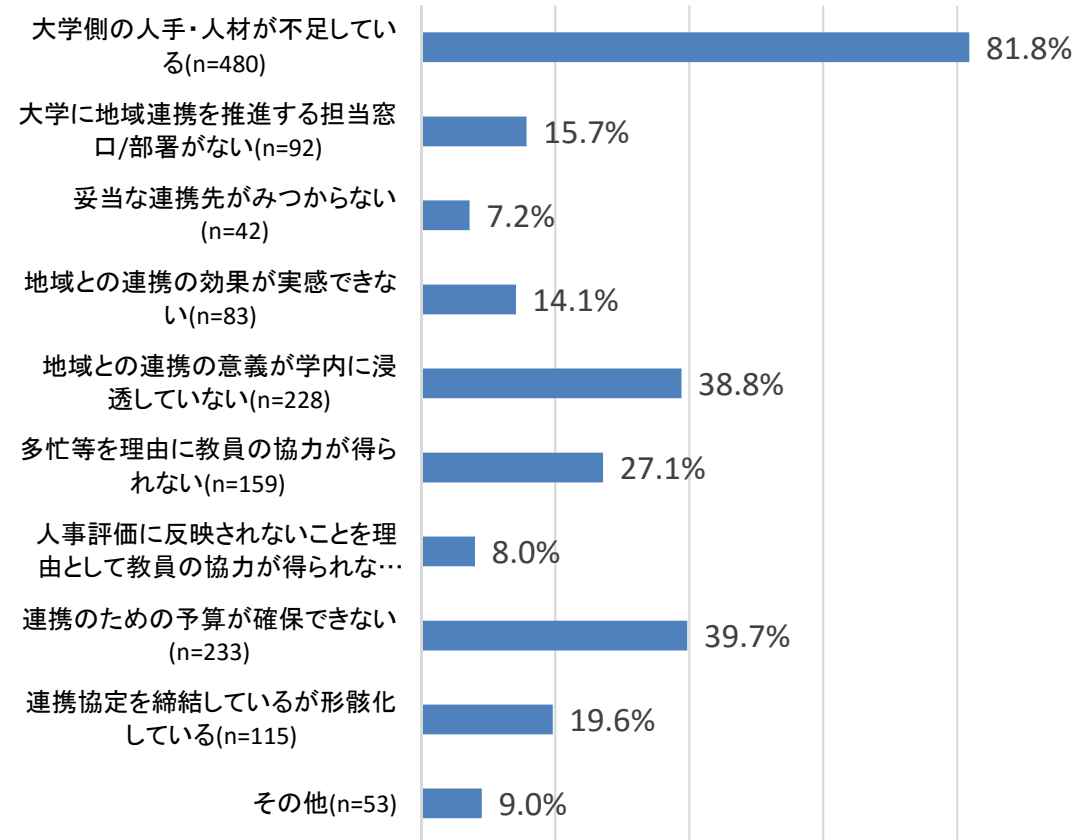
- 大学コンソーシアムでは、人員の充実、財政の安定など運営基盤のほか、地域における認知、加盟団体との協力体制の構築など地域社会の理解や緊密な連携・協力にも課題があると認識している。
- 大学へのアンケート調査によると、地域連携の活動は進んでいるが、大学側の人手・人材不足が大きな課題であり、地域連携の意義の学内理解においても課題があると回答している。

大学コンソーシアムの重点課題 (n=48 複数回答)



(出典)「全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム報告集」(平成31年1月全国大学コンソーシアム協議会)を基に作成

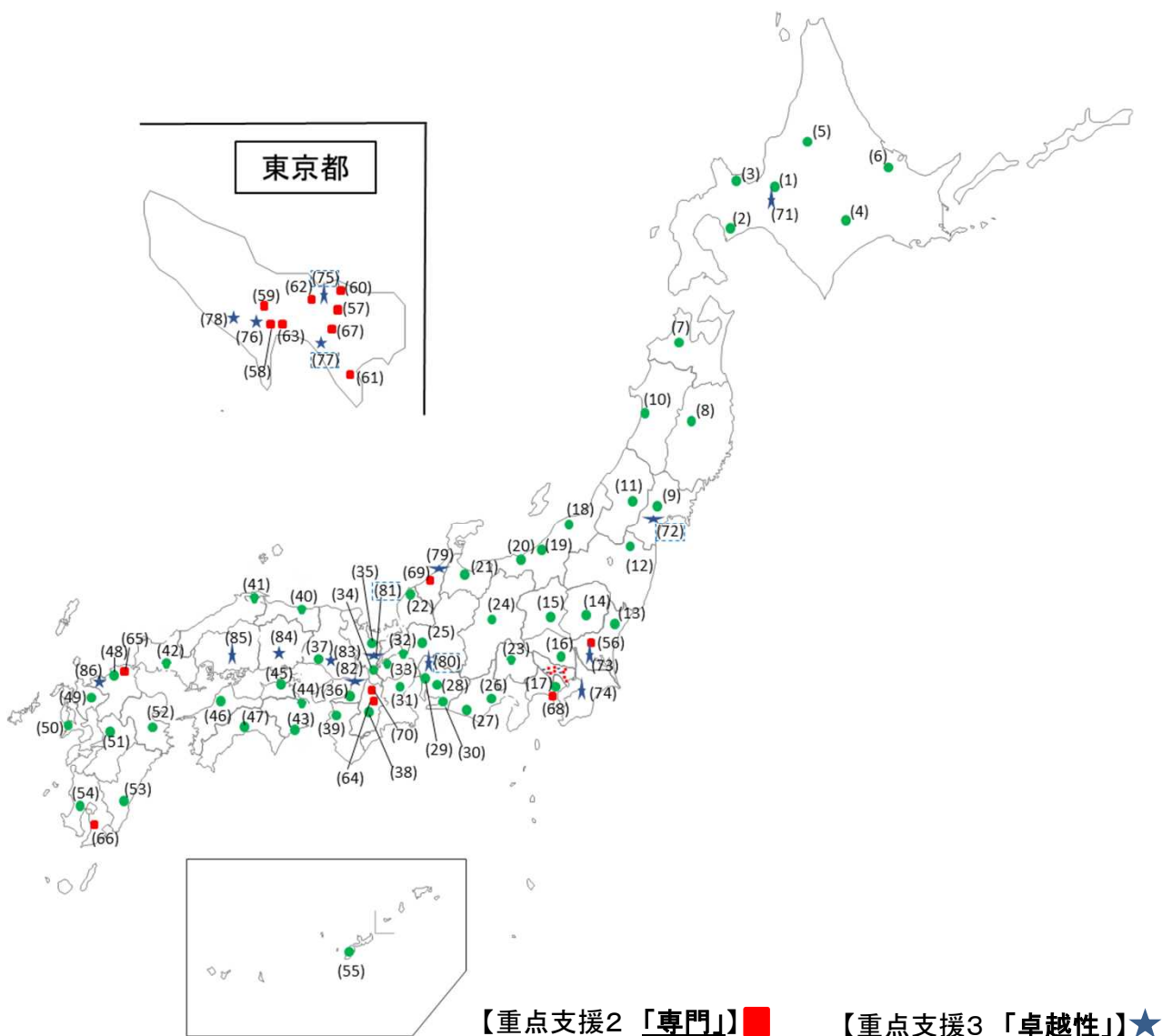
大学側の地域連携の際の課題 (n=588 複数回答)



(出典) 文部科学省委託調査「平成29年度開かれた大学づくりに関する調査研究(平成30年3月株式会社リベルタス・コンサルティング)」

国立大学運営費交付金の3つの重点支援枠の一つに「地域」を設定

- 各大学が行う強み・特色を發揮した取組をきめ細かく支援できるよう「3つの重点支援の枠組み」が創設され、各大学が「地域」（55大学）、「専門」（15大学）、「卓越性」（16大学）から選択。
- 「地域」では、主として、地域に貢献する取組とともに、専門分野の特性に配慮しつつ、強み・特色のある分野で世界・全国的な教育研究を推進する取組を中核とする国立大学を支援。全国



【重点支援1「地域」】を選択した大学一覧 ●

- 北海道教育大学
- 室蘭工業大学
- 小樽商科大学
- 帯広畜産大学
- 旭川医科大学
- 北見工業大学
- 弘前大学
- 岩手大学
- 宮城教育大学
- 秋田大学
- 山形大学
- 福島大学
- 茨城大学
- 宇都宮大学
- 群馬大学
- 埼玉大学
- 横浜国立大学
- 新潟大学
- 長岡技術科学大学
- 上越教育大学
- 富山大学
- 福井大学
- 山梨大学
- 信州大学
- 岐阜大学
- 静岡大学
- 浜松医科大学
- 愛知教育大学
- 名古屋工業大学
- 豊橋技術科学大学
- 三重大学
- 滋賀大学
- 滋賀医科大学
- 京都教育大学
- 京都工芸繊維大学
- 大阪教育大学
- 兵庫教育大学
- 奈良教育大学
- 和歌山大学
- 鳥取大学
- 島根大学
- 山口大学
- 徳島大学
- 鳴門教育大学
- 香川大学
- 愛媛大学
- 高知大学
- 福岡教育大学
- 佐賀大学
- 長崎大学
- 熊本大学
- 大分大学
- 宮崎大学
- 鹿児島大学
- 琉球大学